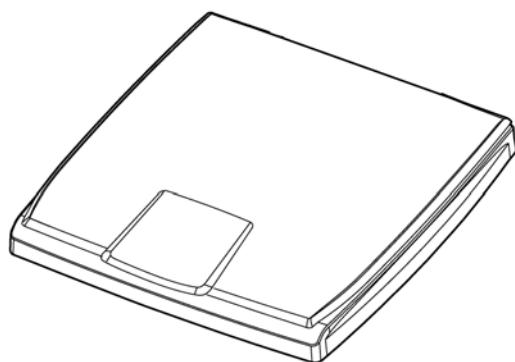




## カラーイメージスキャナ

## ユーザーズマニュアル



Regulatory model: BS-1306S

manual-jp-250-0856-E-FB510-v100

# Avision Inc.

---

## 商標

MicrosoftはMicrosoft Corporationの米国での登録商標です。  
Windows および Windows XP, Windows Vista, Windows 7,  
Windows 8 はMicrosoft Corporationの商標です。  
ENERGY STAR®はアメリカの登録商標です。

IBM、PC、AT、XTはInternational Business Machines Corpの登録商標です。  
本マニュアルでのその他ブランドや製品名は各社の商標または登録商標です。

## 著作権

全権保留。Avision Incの書面による事前許可がない限り、電氣的、機械的、磁氣的、工学的、化学的、手書き又は他のいかなる方法でも当出版物の一部の複製、転送、転写、記憶装置への記憶、他国語またはコンピューター言語への翻訳はできません。

当製品によりスキャンされた内容は、国の法律やその他規制、例えば著作権法などで保護されている場合があります。ユーザーの皆様がそれら法律や規制を遵守する責任を有します。

## 保証

当マニュアルに含まれた内容は予告なしに変更される場合があります。

Avisionは本マニュアルの内容に関して、商品性および特定の目的に対する適合性を含む保証を、明示たると黙示たるとを問わず一切いたしません。

Avisionは当マニュアルの誤りや、本書の設置、操作、使用に関連した偶発的または因果関係による損失に関する責任は負いかねます。

## FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインストールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器は、テストの結果 FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします：

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。



ENERGY STAR® のパートナー企業として、Avision Inc は本製品をエネルギー効率に関するENERGY STAR® のガイドラインに準拠させています。



## 欧州連合規定の通知

CEマークを有する製品は、以下のEU指示に準拠しています。

- 低電圧指示2006/95/EC
- EMC指示2004/108/EC
- 特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

Avisionが提供するCEマーク付きACアダプターを電源とする場合、この製品は正しくCEに準拠します。

この製品は、EN55022、EN55024のクラスB制限、EN 60950の安全性要件、およびEN 50581のRoHS要件を満たしています。

\*本機はクラス1レーザー製品として承認されています。

## 個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄することはできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

## システム要件

CPU: Intel® Core™ 2 Duo プロセッサ以上

メモリ: 32-ビット: 1 GB (ギガバイト)  
64-ビット: 2 GB (ギガバイト)

光学ドライブ: DVD-ROMドライブ

USBポート: USB 2.0 ポート(USB1.1互換)

サポートされている  
オペレーティングシ  
テム: Microsoft Windows XP(SP3), Windows Vista,  
Windows 7, Windows 8.x (32-ビット/64-ビット)

---

# 目次

<b>1.</b>	<b>スキャナーのインストール</b> .....	<b>1-1</b>
1.1	ご注意 .....	1-1
1.2	パッケージ内容 .....	1-2
1.3	スキャナドライバのインストール .....	1-1
1.4	コンピュータへの接続 .....	1-2
<b>2.</b>	<b>初めてのスキャンを行う</b> .....	<b>2-1</b>
2.1	原稿を置 .....	2-1
2.2	スキャナのインストールの確認 .....	2-2
2.3	ユーザーインターフェースの説明 .....	2-6
<b>3.</b>	<b>[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスの使い方</b> .....	<b>3-1</b>
3.1	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン .....	3-2
3.2	タブの表示と非表示を切り替える .....	3-4
3.3	画像タブ .....	3-6
3.3.1	画像選択ボックス .....	3-7
3.3.2	その他の画像オプション .....	3-11
3.3.3	カラー画像のスキャン .....	3-22
3.3.4	グレースケール画像のスキャン .....	3-22
3.3.5	白黒画像のスキャン .....	3-22
3.3.6	プロファイルの編集 .....	3-23
3.4	圧縮タブ .....	3-26
3.5	ドロップアウト カラー タブ .....	3-28
3.5.1	ドロップアウト カラーの選択 .....	3-28
3.5.2	その他のドロップアウト カラー オプション .....	3-35
3.6	用紙タブ .....	3-37
3.6.1	切り抜き .....	3-38
3.6.2	その他用紙選択 .....	3-45
3.7	マルチフィード検出 .....	3-51
3.8	プレビュータブ .....	3-54

3.9	拡張タブ .....	3-55
3.10	回転タブ .....	3-61
3.11	分離タブ .....	3-66
3.12	設定タブ .....	3-70
3.13	インプリンタのタブ .....	3-72
3.14	情報タブ .....	3-76
<b>4.</b>	<b>保守 &amp; お手入れ .....</b>	<b>4-1</b>
4.1	ガラスをクリーニングする .....	4-1
4.2	質問と答え .....	4-2
4.3	テクニカルサービス .....	4-3
<b>5.</b>	<b>製品仕様 .....</b>	<b>5-1</b>
<b>索引</b>	<b>.....</b>	<b>a</b>

# 1. スキャナーのインストール

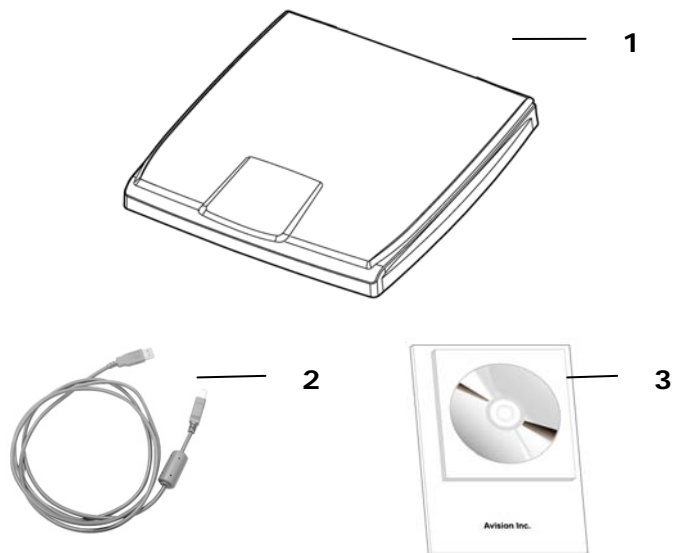
## 1.1 ご注意

- スキャナーを直射日光にさらさないでください。直射日光または高熱にさらすとユニットの故障の原因となります。
- スキャナーを湿気または埃の多い場所に置かないでください。
- スキャナーの箱および包装材料は後での梱包用に保存して置いてください。



---

## 1.2 パッケージ内容



1. メインユニット
2. USBケーブル
3. CD

---

### ご注意:

1. パッケージを丁寧に開封し、チェックリストに従って品目をチェックしてください。欠けていたり故障しているものがあれば、すぐ販売店に御連絡ください。
  2. 特別支援サービスを受けるには、[www.avision.com](http://www.avision.com)にアクセスしてあなたのAvison製品を登録してください。
-

### 1.3 スキャナドライバのインストール

#### ご注意:

- 最初のコンピュータにスキャナを接続する前にスキャナドライバをインストールしてください。
- スキャナドライバには TWAIN ドライバが含まれます。スキャナドライバのインストールが完了すると、このスキャナを、TWAIN ユーザーインターフェース経由でスキャンできます。TWAIN 対応の画像編集ソフトウェアアプリケーションを起動して、TWAINユーザーインターフェースを選択してください。

1. 付属のCDをご使用のCD-ROMドライブに入れます。
2. 下図のようなインストールメニューが表示されます。インストールメニューが表示されない場合は、代替の方法として、タスクバーの「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」を選択、「d:\setup.exe” (D:ご使用のCD-ROMドライブ名)とタイプ入力し、OKをクリックします。

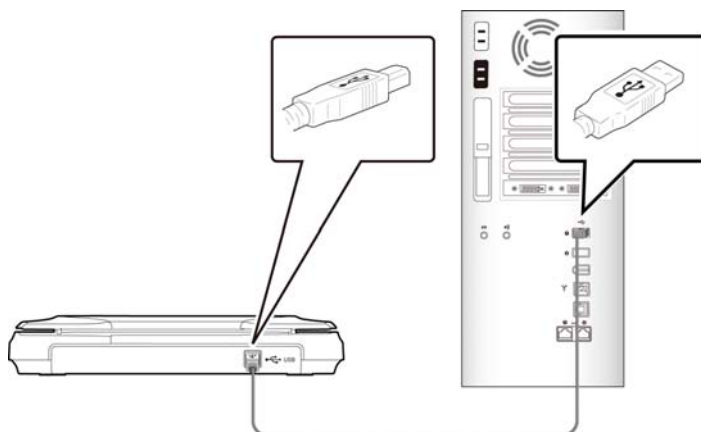


3. “Install Scanner Driver (ドライバのインストール)”をクリックして TWAINドライバをインストールします。

---

## 1.4 コンピュータへの接続

1. USBケーブルの**正方形型の端子**をスキャナーのUSBポートに接続します。お使いのパソコンの後側にあるUSBポートに**長方形の端子**を接続してください。



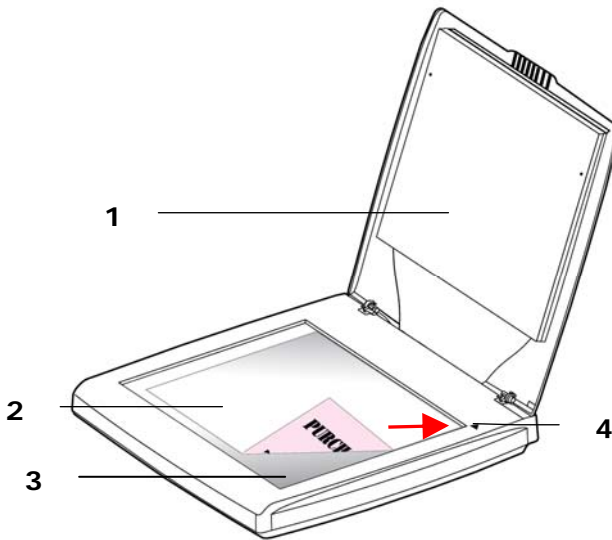
2. コンピュータはこのUSB装置を検出して “New Hardware Found (新しいハードウェアが検出されました)” というメッセージを表示するはずで
3. 画面の指示に従い、**次**へボタンをクリックして続行します。認証画面が表示されたら、**続行**をクリックしてインストールを完了します。
4. **Finish (完了)**ダイアログボックスが表示される時、**Finish (完了)**ボタンをクリックします。

## 2. 初めてのスキャンを行う

### 2.1 原稿を置

ドキュメントカバーを開け、図2-1のようにドキュメントガラス面に原稿面を下にして置きます。

原稿上端は原稿セットマークに合わせてください。



1. ドキュメント・カバー
2. 原稿
3. ドキュメント・ガラス
4. 原稿セットマーク

---

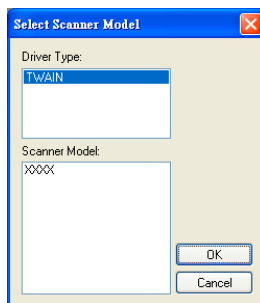
## 2.2 スキャナのインストールの確認

スキャナが正しくインストールされたかどうかを確認するため、AvisionではAvision Capture Tool という便利なツールをご用意しています。このツールを使い、簡単なスキャンを実行し、取り込まれた画像を確認できます。また、指定速度でスキャンを実行することができます。

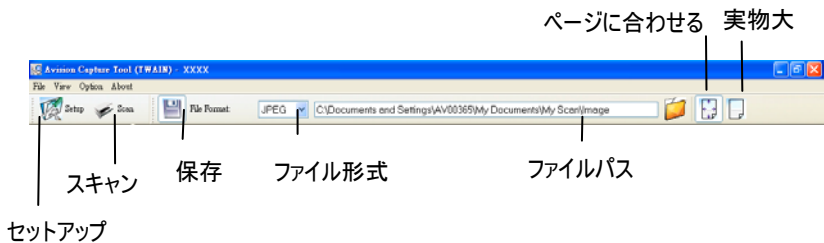
以下の手順でスキャナのインストールを確認してください。インストールが正しく行われていない場合は、前章をご覧になり、ケーブル接続やスキャナドライバのインストールについてご確認ください。

スキャナの電源を入れてください。

1. [スタート] – [プログラム] – [Avision xxx Scanner] – [Avision Capture Tool] を選択します。(xxx=model)  
[スキャナモデルの選択] のダイアログボックスが表示されます。




2. ドライバタイプとスキャナモデルを選択し、[OK] をクリックします。以下の Avision Capture Tool のダイアログボックスが表示されます。

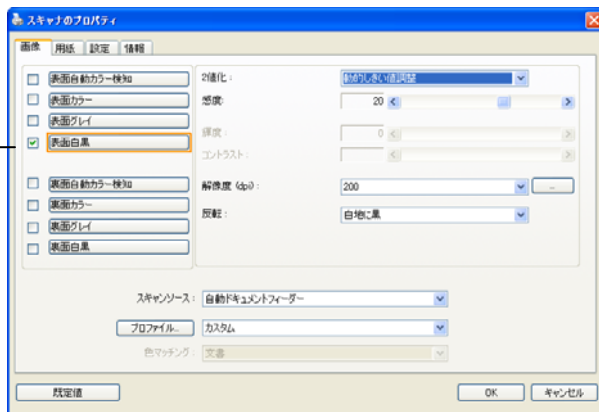


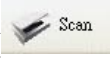
3. ファイル形式のドロップダウンリストから、ファイル形式を選択します（既定値は JPEG ですが、TIFF、GIF、BMP などからも選択できます）。
4. ファイルパスの欄に任意のフォルダ名とファイル名を入力してください（既定値は C:\Documents and Settings\User Name\My Documents\My Scan\Image です）。

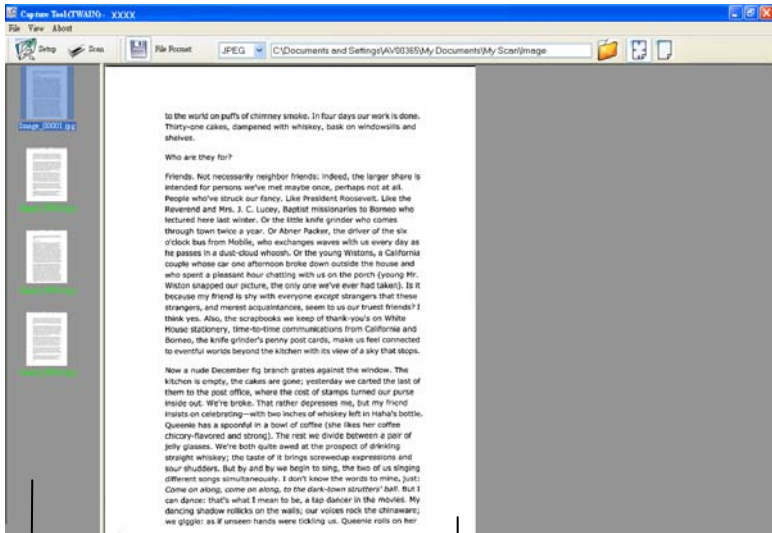
**メモ：** スキャンした画像を保存しない場合は、[保存] ボタンの選択を解除してください（既定では有効になっています）。保存を解除すると、サムネイル表示ができなくなります。このため、スキャンしたすべての画像を表示した後、最後の画像が画面に表示されたままとなります。

5. セットアップボタン (  ) をクリックするか、または [ファイル] メニューから [セットアップ] を選択し、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを表示してください。

画像選択欄





6. 画像選択欄でスキャンした画像の種類を選択してください。(既定値はフロント B&W です)。両面スキャナをお持ちの場合、フロントとリアの両方を選択し、ドキュメントの両面をスキャンすることもできます。
7. [OK] ボタンをクリックして、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを終了します。([スキャナのプロパティ] ダイアログボックスに関する詳細は、「スキャナのプロパティダイアログボックスを使用する」の章をご覧ください。)
8. ADF に文書の表を上にして、またはガラス面に向けて置いてください。
9. [スキャン確認] のダイアログボックスで、[スキャン] ボタン (  ) をクリックするか、または [ファイル] メニューから [スキャン] を選択してください。
10. 文書がスキャンされ、[スキャン確認] 画面に表示されます。スキャンされた画像が表示されると、スキャナのインストールの確認は完了です。



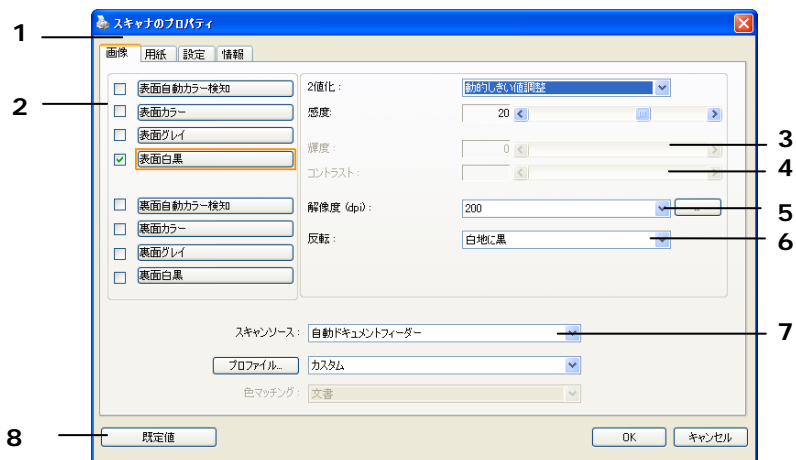
サムネイル表示

ページに合わせる

11. スキャンされた、右側の表示ツールバーを押し、ページに合わせて ()、または実物大(100%) () で表示することができます。
12. [ファイル] メニューから [閉じる] または [終了] をクリックし、Avision Capture Tool を終了します。



## 2.3 ユーザーインターフェースの説明

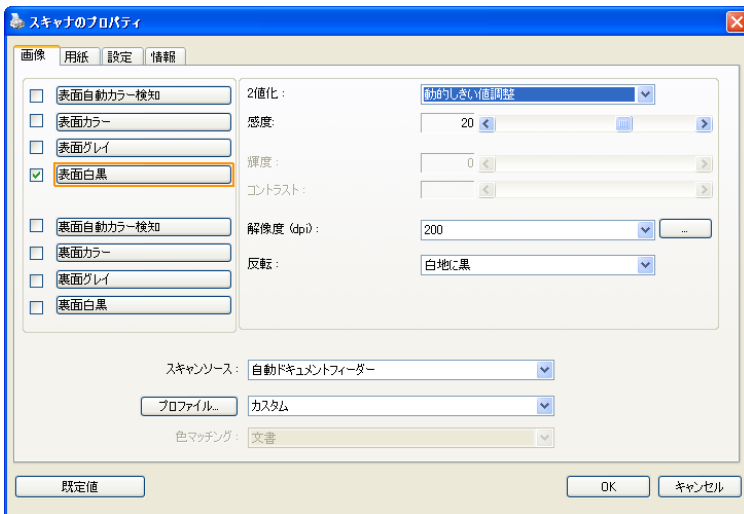


1. タブオプション	オプション：画像、圧縮、カラー・ドロップアウト、ペーパー、オプション、設定、情報。
2. 画像タイプ	画像タイプとスキャンしたい面を選択します。
3. 輝度	輝度レベルを-100～+100 調節します。
4. コントラスト	コントラストレベルを-100～+100 調節します。
5. 解像度	スキャンされた画像の品質を決めます。工業規格は 200dpi です。
6. 反転	スキャンされた画像の色を反転します。
7. スキャンソース	オプション：自動原稿送り装置 (Auto Document Feeder)、フラットベッド、自動(スキャナーモデルにより異なります。)
8. デフォルト値	タブ上の全ての値を工場出荷時のデフォルト値にリセットする。

### 3. [スキャナのプロパティ] ダイアログボックスの使い方

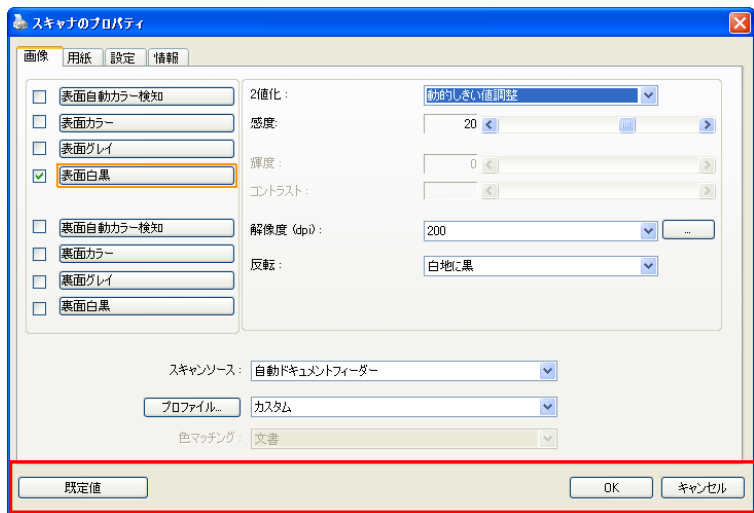
[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスでは、スキャナの様々な設定を行うことができます。この章では、このダイアログボックスに含まれる各タブ付ウィンドウについて説明しています。

**注:** この章では、デュプレックス（両面）スキャナを基に全オプションが使用可能です。シンプレックス（片面）スキャナをお買い上げの場合は、片面のみで全オプションが使用可能です。



[スキャナのプロパティ] ダイアログボックス

### 3.1 [スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン



[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン

ボタン	説明
既定値	[既定値] ボタンをクリックすると、各タブで工場出荷時の既定値が表示されます。
Cancel (キャンセル)	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスを終了するときには、Cancel [キャンセル] ボタンをクリックします。

下の表に既定値を示します：

タブの名前	既定値
画像	画像：前面白黒 2 値化：動的しきい値 解像度：200 dpi 反転：白地に黒 スキャン ソース：自動ドキュメントフィーダー しきい値：なし 輝度：なし コントラスト：なし
圧縮	なし
ドロップアウト カラー	なし
用紙	切り抜き：自動 傾き補正：あり 方向：垂直 オーバースキャン：0.00 単位：インチ
マルチフィード検出	なし
プレビュー	なし
オプション	回転角度：なし 白紙ページの削除：なし エッジフィル：白、0 mm 画像コントロール オプション：なし
設定	省電力設定：有効、最後のスキャンから 15分後 スキャン過程を表示：はい 警告メッセージを表示：はい 閉じた後設定を保存：はい
プリンタ	デジタルプリンター

---


## 3.2 タブの表示と非表示を切り替える

初期設定では[スキャナプロパティ] ダイアログボックスが開き、Image (画像)、Paper (用紙)、Information (情報) の 3 つの基本タブが表示されます。他のタブを表示するには、[スキャナプロパティ] アイコンをクリックし、他のスキャン設定にアクセスします。

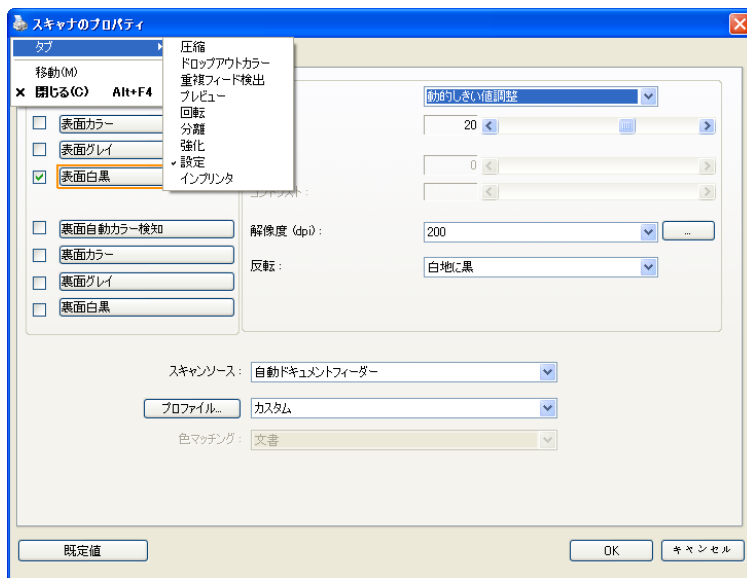
他のタブを表示するには、

1. 左上隅の [スキャナプロパティ] アイコン () をクリックし、[Tab (タブ)] を選択して利用できるタブ名を表示します。利用できるタブには、Compression (圧縮)、Color Drop out (カラードロップアウト)、Preview (プレビュー)、Rotation (回転)、Separation (分離)、Multi-Feed (用紙重送)、Options (オプション)、Settings (設定)、Imprinter (インプリンタ)があります。(注記: オプションはスキャナモデルによって異なります。)
2. 表示するタブを選択します。選択したタブにチェックマークが付き、[スキャナプロパティ] ダイアログボックスに内に表示されるようになります。
3. 設定にアクセスするには、[スキャナプロパティ] ダイアログボックスの上部で選択されたタブをクリックします。選択されたタブのページが表示されます。

タブウィンドウを非表示にするには、

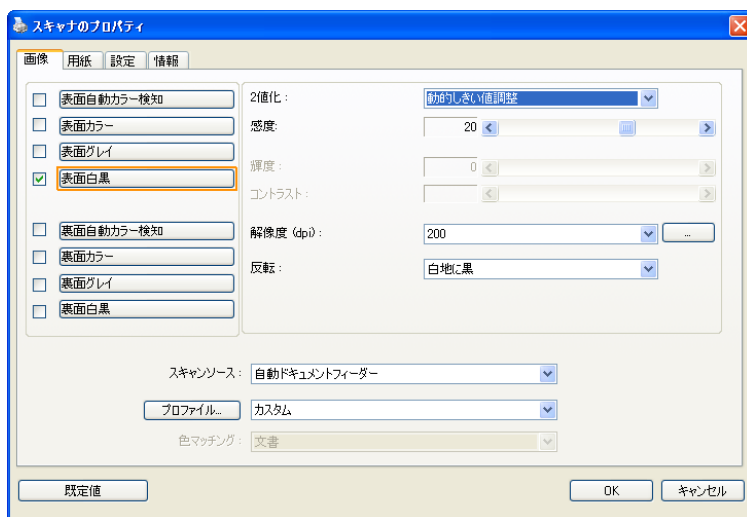
1. 左上隅の [スキャナプロパティ] アイコン () をクリックし、[Tab (タブ)] を選択して利用できるタブ名を表示します。
2. 非表示にするタブを選択します。選択したタブが [スキャナプロパティ] ダイアログボックスで非表示になります。

注記: [Image (画像)]、[Paper (用紙)]、[Information (情報)] タブはデフォルト設定で表示するようにプログラムされているため、非表示にはできません。



### 3.3 画像タブ

[画像] タブでは、ドキュメントの表面または裏面、画像タイプなどを選択し、様々なスキャンの基本設定を行うことができます。解像度を除き、表面と裏面のスキャン設定は別々に行うことができます。タブ別に見ると、[画像] タブ、[圧縮] タブ、[ドロップアウト カラー] タブのすべての設定は、表面と裏面で別々な設定が可能です。一方、[用紙] タブ、[オプション] タブ、および [設定] タブは、表面と裏面が一致している必要があります。



【画像】タブのダイアログ ボックス

### 3.3.1 画像選択ボックス

<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知
<input type="checkbox"/>	表面カラー
<input type="checkbox"/>	表面グレイ
<input checked="" type="checkbox"/>	表面白黒
<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知
<input type="checkbox"/>	裏面カラー
<input type="checkbox"/>	裏面グレイ
<input type="checkbox"/>	裏面白黒



**【画像選択】** ボックスには、画像タイプとドキュメント表面/裏面オプションが含まれます。カラードキュメントの表面と裏面の両方をスキャンする場合は、[表面カラー] と [裏面カラー] の両方をチェックしておきます。オプションはスキャナ タイプにより異なります。

#### 例 1: 両面カラードキュメントの表面と裏面をカラー スキャン

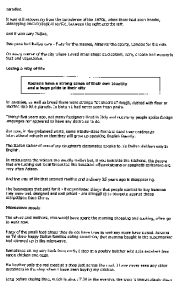
<table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面自動カラー検知</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td>表面カラー</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面グレイ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面白黒</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面自動カラー検知</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td>裏面カラー</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面グレイ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面白黒</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知	<input checked="" type="checkbox"/>	表面カラー	<input type="checkbox"/>	表面グレイ	<input type="checkbox"/>	表面白黒	<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知	<input checked="" type="checkbox"/>	裏面カラー	<input type="checkbox"/>	裏面グレイ	<input type="checkbox"/>	裏面白黒		
<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知																	
<input checked="" type="checkbox"/>	表面カラー																	
<input type="checkbox"/>	表面グレイ																	
<input type="checkbox"/>	表面白黒																	
<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知																	
<input checked="" type="checkbox"/>	裏面カラー																	
<input type="checkbox"/>	裏面グレイ																	
<input type="checkbox"/>	裏面白黒																	
<p>表面 / 裏面 および 画像選択</p>	<p>表面</p>	<p>裏面</p>																



## 例 2: 両面カラードキュメントを、片面を白黒でスキャンし、もう片面をカラーでスキャン

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 表面自動カラー検知  <input checked="" type="checkbox"/> 表面カラー  <input type="checkbox"/> 表面グレイ  <input type="checkbox"/> 表面白黒    <input type="checkbox"/> 裏面自動カラー検知  <input type="checkbox"/> 裏面カラー  <input type="checkbox"/> 裏面グレイ  <input checked="" type="checkbox"/> 裏面白黒         </div> <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">表面/裏面および 画像選択</p>	 <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">表面</p>	 <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">裏面</p>
--	--	--

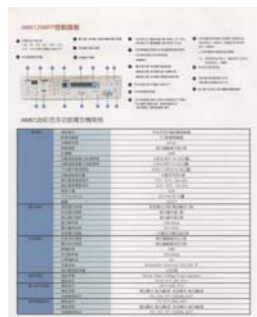
画像タイプ	説明
カラー	カラー画像を本来の色でスキャンする場合は、[カラー]を選択します。
グレイ	原稿に灰色の影が含まれている場合、[グレイ]を選択します。
白黒	原稿に文字、鉛筆やペンによるスケッチのみが含まれる場合、[白黒]を選択します。



白黒



グレイ



カラー

## 表面/裏面自動カラー検知:

クリックすると、カラー文書をカラー画像モードで自動検出し、表裏両面のスキャンを実行します。文書がカラーの場合、スキャナは自動的にカラー画像として取り込みます。文書がカラーではない場合は、非カラーセクションのオプションから白黒またはグレイモードの出力を選択できます。このオプションは、原稿にカラーとそうでない物が混在する場合に便利です。

**注意:**「表面自動カラー検知」を選ぶと、裏面の画像モードは指定できません。また、その逆の設定についても同様です。

## 自動色検出の感度

主に白黒テキストで占められた少量の明色・淡色を含むドキュメントを、ファイルサイズ縮小のためにカラー画像として認識させたくない場合、バーを左に動かすことで感度値を下げ、これらの画像を白黒画像として検出させるようにできます。値の範囲は1～100で、デフォルト値は37です。

Standard	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
Wireless LAN	11n Mode	
Frequency Range	2.400 ~ 2.4835GHz ( subject to local regulations)	
Number of Selectable Channels	802.11n:	20MHz/40MHz
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC): 11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
	802.11n:	up to 150Mbps
Data Rate	802.11b:	1, 2, 5.5, 11Mbps
	802.11g:	6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps
	11n HT40 MCS7:	+13 dBm
Transmit Power(ETRP)	11g OFDM:	+15 dBm
	11b CCK:	+18 dBm
	11n MCS7:	+13 dBm
Security	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed, 802.1x and 802.11i	

原本

<b>Standard</b>	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
<b>Wireless LAN</b>	1T1R Mode	
<b>Frequency Range</b>	2,400 ~ 2,4835GHz ( subject to local regulations)	
<b>Number of Selectable Channels</b>	802.11n: 20MHz/40MHz	
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC):11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
	<b>Data Rate</b>	802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5.5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps
<b>Transmit Power(EIRP)</b>	11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm	
<b>Security</b>	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed,802.1x and 802.11i	

感度: 1  
(カラー画像として認識されます)

<b>Standard</b>	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
<b>Wireless LAN</b>	1T1R Mode	
<b>Frequency Range</b>	2,400 ~ 2,4835GHz ( subject to local regulations)	
<b>Number of Selectable Channels</b>	802.11n: 20MHz/40MHz	
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC):11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
	<b>Data Rate</b>	802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5.5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps
<b>Transmit Power(EIRP)</b>	11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm	
<b>Security</b>	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed,802.1x and 802.11i	

感度: 100  
(白黒画像として認識されます)

### 3.3.2 その他の画像オプション

#### 2 値化

これはグレイスケールまたはカラー画像を白黒のみの2トーンの画像に変換するプロセスです。(注:2値化と呼びます) この変換には、いくつかの方法があります。**オプション:ダイナミック閾値、固定処理、ハーフーン1~5、誤差拡散。**

**動的しきい値:[動的しきい値]** を選択すると、スキャナは各ドキュメントを動的に評価し、高画質画像を生成するための最適なしきい値を決定します。これは、薄い文字、影のある背景、カラー背景などが混在する複数のドキュメントを1つの設定だけでスキャンする際に使用します。**[動的しきい値]** を選択すると、**[しきい値]**、**[輝度]**、**[コントラスト]** の設定はできなくなります。

#### **動的閾値の感度**

時おり、スキャン画像に小さい点や斑点が入ることがあります。これらの斑点を除去するには、バーを右方向に動かすことで感度値を上げます。値の範囲は1~30で、デフォルト値は20です。

**固定処理:**白黒やその他のコントラストの高いドキュメントに使用します。白か黒かを判断する移行点のレベルを設定します。しきい値は、濃度の全範囲で設定可能です。**[固定処理]** は、**[コントラスト]** を 0 に設定します。**[固定処理]** を選択した場合、**[コントラスト]** は変更できません。

---

**ハーフトーン:**白黒表示の他に、ハーフトーンでは異なるサイズのドットを使用することで画像をモノクロ階調にできます。ハーフトーン画像は、新聞で見る写真に似ています。オプションにはハーフトーン1、ハーフトーン2、ハーフトーン3、ハーフトーン4、ハーフトーン5があります。

**誤差拡散:**誤差拡散は、ハーフトーンの種類です。誤差拡散により優れた画像テクスチャが得られ、画像のテキストがハーフトーンより読みやすくなります。



ハーフトーン画像



誤差拡散画像

しきい値

グレースケール画像を白黒2値の画像に変換するために使われます。0～255 の値で設定します。しきい値が低いと画像は明るくなり、背景や、分かりにくく不要な情報を抑えることができます。しきい値が高いと、画像は暗くなり、薄い画像をより鮮明にすることができます。  
 [しきい値] のスライダーを左右にドラッグしてしきい値を調整し、希望のしきい値に設定します。



200 dpi、  
しきい値50、輝度 0



200 dpi、  
しきい値 100、  
輝度 0

---

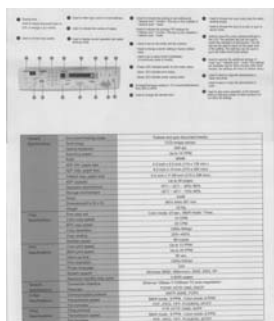
## グレー:

### ドキュメントタイプ: 選択肢: 標準、フォト、ドキュメント

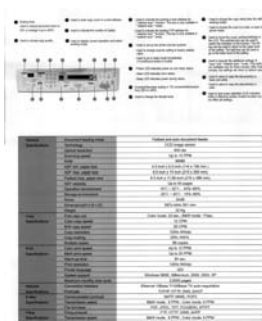
スキャンしたドキュメント用の画像タイプとしてグレーを選択すると、ドキュメントタイプの 3 つのオプションが提供されます。 選択肢: 標準、フォト、ドキュメント。

- **ドキュメント:** オリジナルドキュメントにテキストだけが含まれる場合や、テキストとグラフが含まれる場合は、ドキュメントを選択します。これは、通常のビジネスドキュメントに最適な設定です。ドキュメントを使う場合は、調整できるのはしきい値だけです。
- **フォト:** オリジナルドキュメントに写真が含まれる場合は、フォトを選択して、写真を鮮明なグレースケール画像で再生します。フォトを使う場合は、しきい値とコントラストは調整できません。
- **標準:** 標準を使う場合は、しきい値、輝度、コントラストを調整できます。

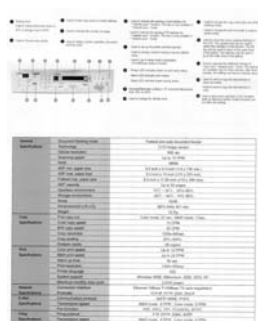
**しきい値:** 値の範囲は 0 ~ 255 です。デフォルトは 230 です。しきい値が低いと画像は明るくなります。これを使って、背景、微妙さ、不要な情報を抑制できます。しきい値が高いと画像は暗くなります。これを使って、フェイント画像をピックアップできます。しきい値設定を調整するには、しきい値スライダーを左右にドラッグして、希望するしきい値にします。



標準



フォト



ドキュメント  
(しきい値: 230)



標準



フォト



ドキュメント  
(しきい値: 230)



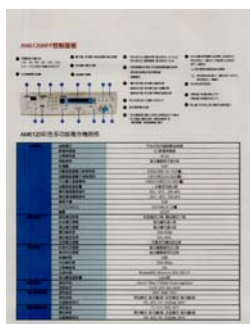
---

## 輝度

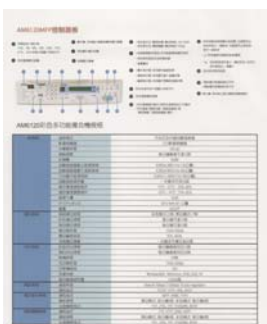
画像の明るさや暗さを調整します。値が高いほど画像は明るくなります。スライダーを左右にドラッグし、輝度を増加または減少してください。範囲は  $-100 \sim +100$  です。

## コントラスト

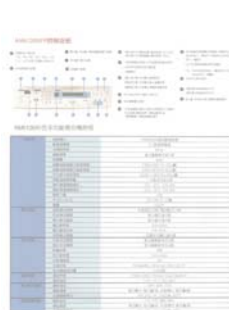
画像の暗い影と明るい影との間の範囲を調整します。コントラストが高いほど、グレースケールの差は大きくなります。スライダーを左右にドラッグし、コントラストを増加または減少してください。範囲は  $-100 \sim +100$  です。



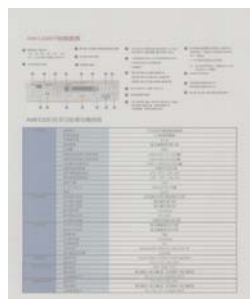
輝度 -50



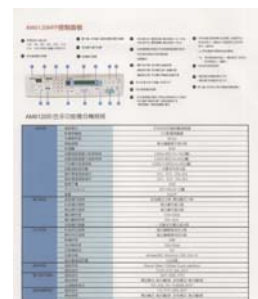
輝度0 (正常)



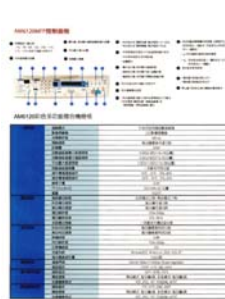
輝度 +50



コントラスト -50



コントラスト0 (正常)



コントラスト +50

## 解像度

解像度のコントロールで、希望するレベルの鮮明さをもったスキャン画像になります。解像度は 1 インチ当たりのドット数 (dpi という単位) で示されます。通常、dpi の数値が高いほど解像度が高くなり、画像ファイル サイズも大きくなります。解像度が高いほど、スキャンには時間がかかり、スキャン画像が多くのディスク容量を必要とします。たとえば、A4 サイズのカラー画像を 300 dpi の True Color モードでスキャンすると、約 25 MB のディスク容量を必要とします。高解像度 (通常は 600 dpi 以上を指します) は、小さな範囲を True Color モードでスキャンする場合にのみ推奨します。

ドロップダウン リストから解像度を選択してください。既定値は 200 dpi です。利用可能な解像度は 75、100、150、200、300、400、600 となっています。また、ドロップダウン リストの右側にあるボックスをクリックして任意の値を選択し、矢印キーを押して希望の値を選択し、[追加] ボタンをクリックすると、この値をドロップダウン リストに加えることができます。ドロップダウン リストに加えることができます。メモ: インプリンターまたは MICRリーダーがスキャナに接続されている場合、解像度は最高でも 300 dpi までです。



解像度75 dpi



解像度150 dpi

---

## 反転

画像の輝度と色を反転させる機能です。既定値は [白地に黒] です。反転モードは、[黒字に白] となります。カラー画像については、[反転] コマンドにより各ピクセルが補色に変換されま

**"I am not worthy to have you enter my**

that is God, I beg all my brothers - those w  
e who work manually, clerics and lay brother  
ards being humble in all things; not to glorify  
r to become interlorly proud because of good w  
sometimes says or does in them or through t  
ord: "Do not rejoice-- in the fact that the de  
: 10:20) Let us be firmly convinced of the fac

白地に黒

**"I am not worthy to have you enter my**

that is God, I beg all my brothers - those w  
e who work manually, clerics and lay brother  
ards being humble in all things; not to glorify  
r to become interlorly proud because of good w  
sometimes says or does in them or through t  
ord: "Do not rejoice-- in the fact that the de  
: 10:20) Let us be firmly convinced of the fac

黒地に白

**スキャン  
ソース****オプション:**

- **自動ドキュメント フィーダー:**複数ページをスキャンする場合に使用します。
- **フラットベッド:**1 枚の用紙のみをスキャンするときに使用します。例えば、新聞の切り抜き、しわやよじれのない用紙などです。
- **フラットベッド (ブックエッジ型):**本の中の数ページをスキャンする場合に使用します。
- **自動:** スキャナが自動的にスキャン ソースを設定します。**【自動】** が選択されており、自動ドキュメントフィーダー (ADF) とフラットベッドの両方にドキュメントがある場合、スキャン ソースは自動的に ADF に設定されます。**【自動】** が選択されており、フラットベッドにのみドキュメントがある場合、スキャン ソースはフラットベッドに設定されます。
- **両面から1枚の画像に合成:**

フロント入カトレイのあるシートフィード両面スキャナの場合、A3サイズ of 原稿を画期的な方法でスキャンできます。この際、A3サイズの原稿を2つに折ってA4サイズにし、フロントトレイから入れます。「スキャン原稿」オプションから「両面から合成」を指定すると、スキャナは原稿の両面をスキャンしてから2枚のA4画像を1枚のA3画像に合成します。

ご注意:「両面から1枚の画像に合成」を選ぶと、「切り取り」および「マルチフィード」機能はオフになります。

この機能は自動文書フィーダーで利用できるようになりました。ただし、一度に許可されるページは1ページだけです。

---

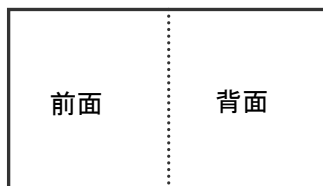
**Merge Vertically** (垂直結合) オプションを選択すると、ページの前面と背面が縦に結合して1つのイメージになります。**Merge Vertically** (垂直結合) オプションが選択されていない場合、ページの前面と背面が横に結合して1つのイメージになります。

ご注意:「両面から1枚の画像に合成」を選ぶと、「切り取り」および「マルチフィード」機能はオフになります。

この機能は自動文書フィーダーで利用できるようになりました。ただし、一度に許可されるページは1ページだけです。



垂直結合



水平結合

オプションはスキャナ タイプにより異なります。

**カラーマッチング** カラーマッチングの目的は、正確な色を取得することです。このオプションは、デフォルトのパラメーター(ICCプロファイル)を使用して、画像の色を調整します。

**選択肢:なし、文書、写真**

- **なし:**「なし」を選択して、この機能を無効にします。
- **文書:**元のコンテンツに純粋なテキストかテキストとグラフィックの混合物が含まれている場合、通常のビジネス文書に最適な設定である「文書」を選択します。
- **写真:**元のコンテンツに写真が含まれている場合、写真を鮮やかな色で再現するために「写真」を選択します。



通常



カラーマッチングの後

---

### 3.3.3 カラー画像のスキャン

カラー画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

### 3.3.4 グレースケール画像のスキャン

グレースケール画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

### 3.3.5 白黒画像のスキャン

白黒画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 2 値化 (動的しきい値)
- 解像度
- 反転

または

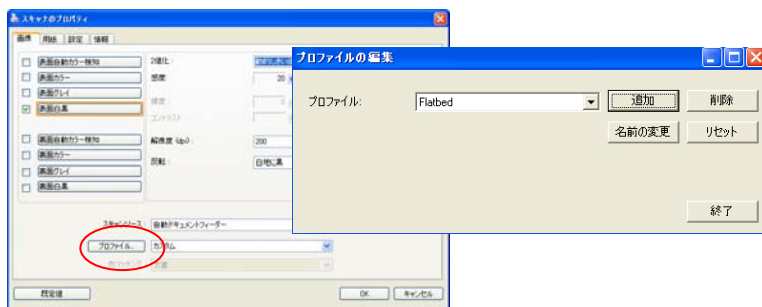
- 2 値化 (固定処理)
- しきい値
- 輝度
- 解像度
- 反転

### 3.3.6 プロファイルの編集

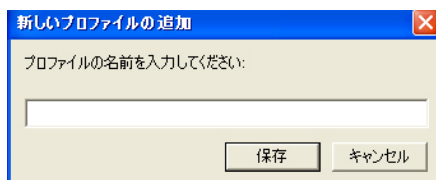
[スキャナのプロパティ]のダイアログボックスで、よく使用するスキャン設定を保存や、変更ができます。このプロファイルは、名前を変更したり、削除するなどして編集できます。

新規プロファイルを追加するには、以下の要領で行います。

1. 設定をカスタマイズします。(たとえば、解像度、ファイル形式、クロップ方法、スキャンサイズ、その他のスキャン設定などを変更します。)
2. [イメージ] タブをクリックし、[プロファイル] を選択します。[プロファイルの編集] ダイアログボックスが表示されます。



3. [追加] をクリックしてプロファイルの名前を入力し、[保存] を選択します。



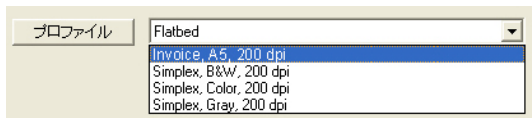
4. 新しいプロファイルが保存され、[プロファイル] のドロップダウンリストに表示されます。



---

## プロファイルの読み込み方法:

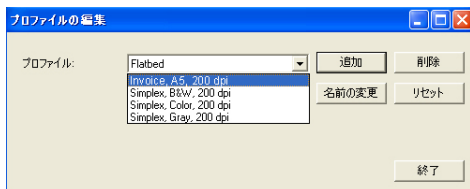
1. [イメージ] タブで、[プロファイル] のドロップダウンリストから、お気に入りのプロファイルを選択します。



2. お気に入りのプロファイルがすぐに読み込まれ、[スキャナのプロパティ] のダイアログボックスに表示されます。

## プロファイルの削除は、次の要領で行います。

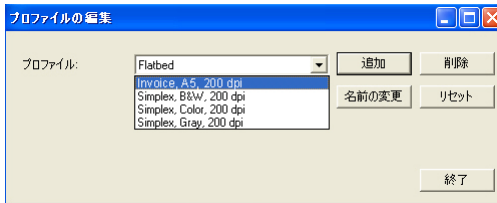
1. [イメージ] タブから [プロファイル] を選択し、[プロファイルの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから削除するプロファイルを選択します。



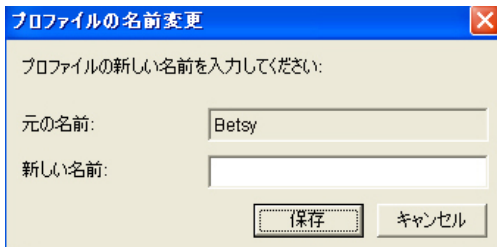
3. [削除] をクリックします。"このアイテムを削除してよろしいですか?" という確認メッセージが表示されます。
4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

プロフィールの名前を変更するには、次の要領で行います。

1. [イメージ] タブから [プロフィール] を選択し、[プロフィールの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから名前を変更するプロフィールを選択し、[名前の変更] をクリックします。



3. プロファイルの新しい名前を入力します。



4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

#### メモ:

あらかじめ定義されたプリセットプロフィールには、フラットベッド、片面-白黒/200 dpi、片面-グレイ/200 dpi、片面-カラー/200 dpi、両面-白黒/200 dpi、両面-グレイ/200 dpi、両面-カラー/200 dpi があります。もし、片面ないシートフィードスキャナをつかう場合は、両面とフラットベッドはご利用になれません。

---

### 3.4 圧縮タブ

[圧縮] タブでは、圧縮レベルを選択し、スキャンした画像を圧縮することができます。白黒2値画像は通常、[Group 4] (G4) と呼ばれる CCITT 標準で圧縮されます。カラーおよびグレイスケール画像は JPEG 技術で圧縮されます。[JPEG 画質] のスライダーを左右に動かし、圧縮レベルを増加または減少します。圧縮レベルが大きいほど、画質は劣化します。既定値は 50% です。

圧縮は画像編集アプリケーションにより異なります。お使いの画像編集アプリケーションが対応していない圧縮形式については、警告メッセージが表示されるか、または圧縮ファイルの画質が利用できないものになります。

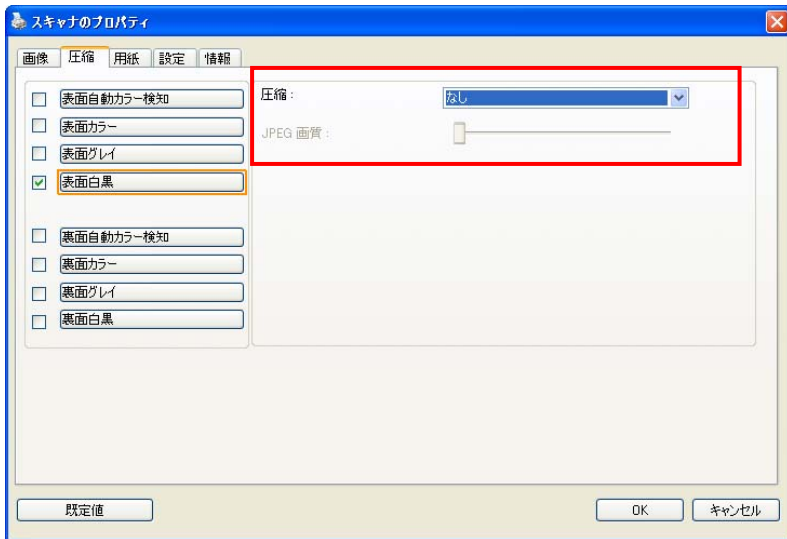
JPEG (Joint Photographic Editor Group)このグループは、スキャナやソフトウェア アプリケーションにより幅広く利用されているカラーおよびグレイスケール画像のためのファイル圧縮標準を開発しました。Microsoft Windows ベース システムでは、この方法で圧縮されたファイルに .jpg という拡張子が与えられます。

カラーまたはグレイスケール画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- JPEG

白黒画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- G4



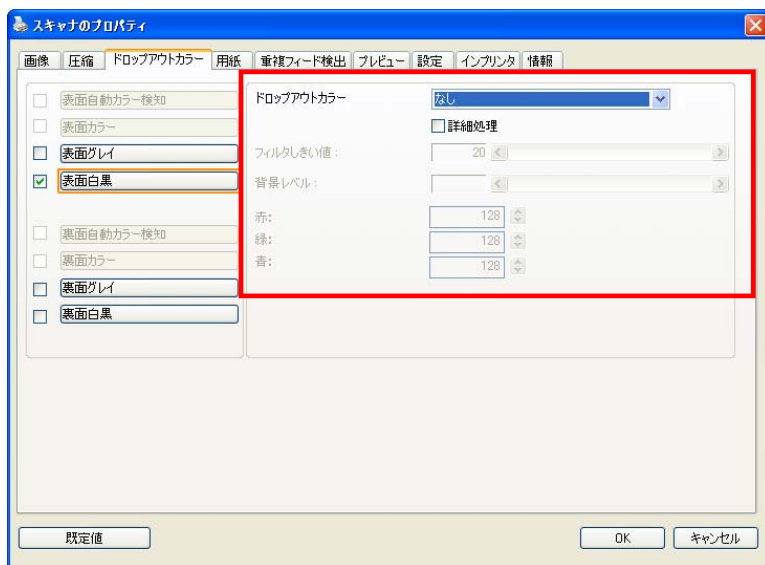
[圧縮] タブのダイアログ ボックス

---

## 3.5 ドロップアウト カラー タブ

### 3.5.1 ドロップアウト カラーの選択

[ドロップアウト カラー] タブでは、スキャンされた画像から赤、青、または緑をドロップします。画像に赤い透かしや背景が入っている場合、[R] (赤) チャンネルを選択すると、赤い透かしや背景が削除されます。この機能は、OCR (光学式文字読取認識) ソフトウェアを使って文字をシャープにするときに使用できます。



[ドロップアウト カラー] のダイアログ ボックス

## カラードロップアウト

「カスタム」オプションでは、RGB(赤、緑、青)それぞれの値を入力することで、不要な色を除外するよう指定することができます。

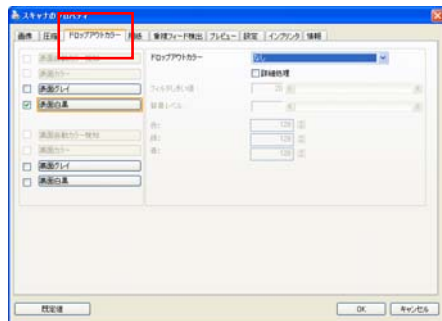
許容範囲: 選択した不要な色を除外するため、許容できる色範囲を指定します。指定範囲: 1 ~ 100

数値が大きくなればなるほど、カラードロップアウトの範囲は拡大します。

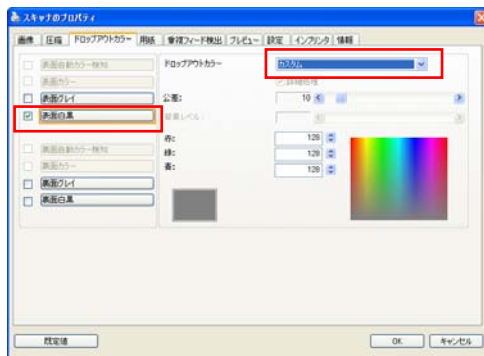
この機能は、白黒画像とグレースケール画像にのみ対応しています。このため、この機能を適用する際は、必ず白黒またはグレースケールの画像タイプを選択してください。

カラーパレットで色を選択するには

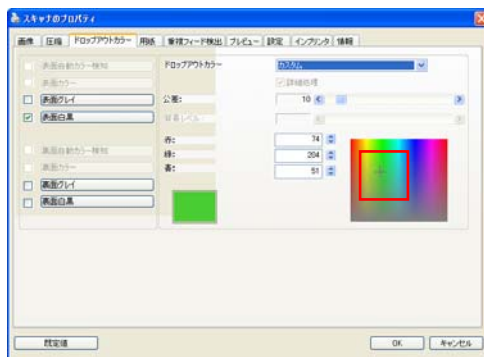
1. Color Dropout [スキャナーのプロパティ] ダイアログボックスで Scanner Properties [カラードロップアウト] をクリックします。



- Image Selection[画像選択] ボックスで Gray「グレー」または B&W「白黒」を選択し、Color Dropout [カラー ドロップアウト] ドロップダウンメニューで Custom「カスタム」をクリックします。カラーパレットが表示されます。



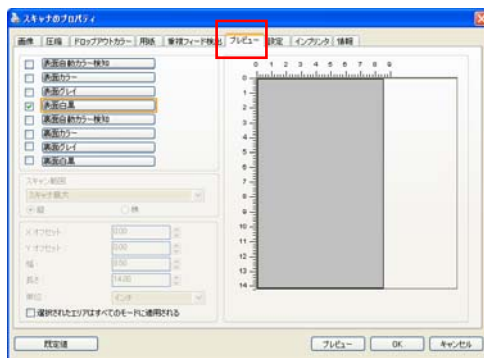
- カーソルをパレットの上に移動させます。カーソルが + 印になります。



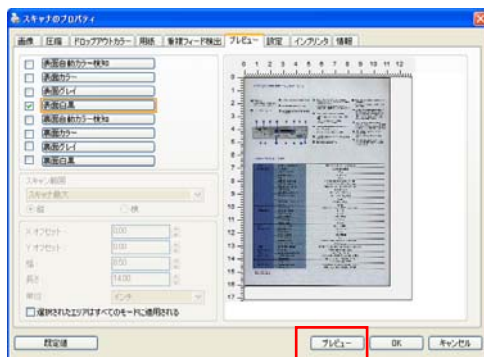
- クリックして色を選択します。RGB 値も同時に変化します。

Preview [プレビュー] ウィンドウで色の選択またはカラー ドロップアウトの結果表示を行うには

1. Preview [プレビュー] タブをクリックし、Preview [プレビュー] ダイアログ ボックスを開きます。

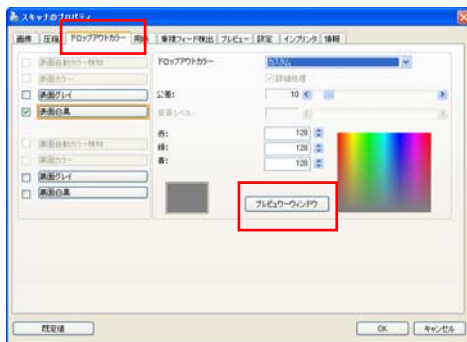


2. フラットベッドにドキュメントを置くか、ADF 用紙トレイにドキュメントを積みます。次に、Preview [プレビュー] ボタンをクリックし、低解像度のプレビュー画像を呼び出します。プレビュー画像が表示されます。

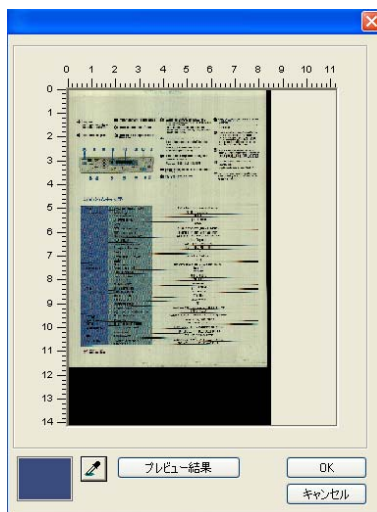





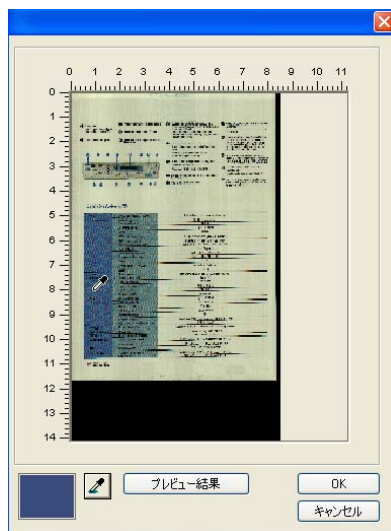
3. Color Dropout [カラードロップアウト] タブをクリックします。Preview Window [プレビュー画面] ボタンを押すことで Color Dropout [カラードロップアウト] ダイアログボックスが表示されます。



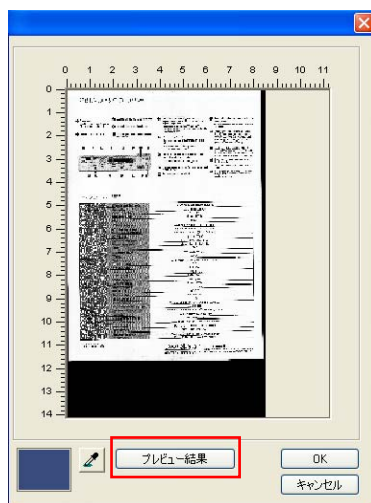
4. Preview Window [プレビュー画面] ボタンをクリックし、次のように Preview [プレビュー] 画面を表示させます。



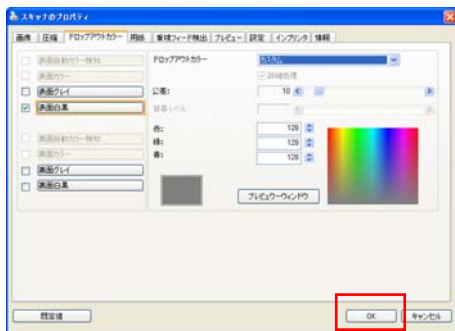
5. Eyedropper [スポイト] ボタン  をクリックし、次にカーソルをプレビュー画像の上に移動させよう。クリックして削除したい色を選択します。




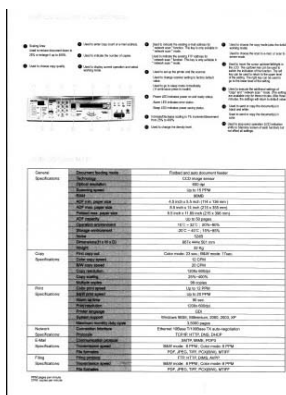
6. 指定した色を削除後、Preview Result [プレビュー結果] ボタンをクリックして結果を表示させます。



7. 結果が満足であれば、  
[OK] をクリックしてプレビュー画面を閉じ、  
Color Dropout [カラー  
ドロップアウト] ダイア  
ログ ボックスに戻りま  
す。



8. [OK] をクリックして  
Scanner Properties  
[スキャナー プロパテ  
ィ] ダイアログ ボック  
スを閉じ、Avision  
Capture Tool のメイン  
ウィンドウの Scan [ス  
キャン] ボタン [  Scan ]  
をクリックして最後のス  
キャンを実行します。指  
定した色が適宜削除され  
ます。



カラー ドロップアウト後の画像

### 3.5.2 その他のドロップアウト カラー オプション

**[詳細処理]** は、スキャンされた画像を最適な状態に調整するための 2 つのオプションを提供します。

**フィルタしきい値** この値は、どの色をドロップするかを決定するために使用します。低い値は選択された色をよりドロップし、高い値は選択された色をより残します。

**背景レベル** 背景値よりも高いピクセルは、最も明るい点に合わせて調整されます。**[フィルタしきい値]** と **[背景レベル]** の両方の値を調整することで、最適な画質を得ることができます。

たとえば、背景レベルを多少調整すると、文字がより鮮明になります。

AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	型式	字列式及び線形駆動複合機
	製造国	中国
	製造年	2015年
	製造番号	富士通工業株式会社
	製造番号	0000
	印刷速度 (A4用紙、標準設定)	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度 (A4用紙、高速設定)	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度 (A4用紙、超高速設定)	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度 (A4用紙、標準設定)	一次書写可能枚数
	印刷速度 (A4用紙、高速設定)	100%、50%、25%、10%
	印刷速度 (A4用紙、超高速設定)	100%、60%、40%、20%
	印刷速度 (A4用紙、標準設定)	100%
	印刷速度 (A4用紙、高速設定)	100%、40%、20%
	印刷速度 (A4用紙、超高速設定)	100%、40%、20%
	紙張仕様	紙張種類
紙張重量		60g/㎡
紙張厚さ		0.1mm
紙張色		白紙
紙張サイズ		A4、B5、A5、A6、F4、F5、F6、F7、F8、F9、F10、F11、F12、F13、F14、F15、F16、F17、F18、F19、F20、F21、F22、F23、F24、F25、F26、F27、F28、F29、F30、F31、F32、F33、F34、F35、F36、F37、F38、F39、F40、F41、F42、F43、F44、F45、F46、F47、F48、F49、F50、F51、F52、F53、F54、F55、F56、F57、F58、F59、F60、F61、F62、F63、F64、F65、F66、F67、F68、F69、F70、F71、F72、F73、F74、F75、F76、F77、F78、F79、F80、F81、F82、F83、F84、F85、F86、F87、F88、F89、F90、F91、F92、F93、F94、F95、F96、F97、F98、F99、F100
印刷仕様	印刷方式	デジタル複写機
	印刷速度	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
	印刷速度	4.500/5.500/7.140/9.000/10.000
周辺機器	周辺機器	オプション
	周辺機器	オプション
	周辺機器	オプション
	周辺機器	オプション
	周辺機器	オプション
電子制御部	電子制御部	電子制御部
	電子制御部	電子制御部
	電子制御部	電子制御部
	電子制御部	電子制御部
	電子制御部	電子制御部
周辺機器	周辺機器	周辺機器
	周辺機器	周辺機器
	周辺機器	周辺機器
	周辺機器	周辺機器
	周辺機器	周辺機器

オリジナル原稿

一般仕様	制御形式	①方式/②形式/③形式/④形式
	電源供給電圧	AC100V 50/60Hz
	光學解像力	600 dpi
	印刷速度	毎月標準紙厚100μm
	充電機	標準
	印刷速度(標準)・紙厚(標準)	4.0SPM(20×146.4mm)標準
	印刷速度(最大)・紙厚(最大)	4.0SPM(20×174.6mm)標準
	①方式・紙厚(標準)	3.0SPM(100×174.6mm)標準
	印刷速度(最大)	一度標準紙厚100μm
	印刷速度(最大)・紙厚	30°C・20%・30%・30%
	印刷速度(最大)・紙厚	20°C・40%・30%・30%
	標準上巻	標準
	②形式(標準)	30×146.4mm 100μm
	標準	標準
	搬送機構	紙張搬送速度
紙張搬送容量		毎月標準紙厚1種
紙張搬送速度		毎月標準紙厚1種
紙張搬送容量		毎月標準紙厚1種
紙張搬送速度		20%・40%
紙張搬送容量		一度標準紙厚100μm
列装機構	紙張搬送速度	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送容量	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送速度	標準
	紙張搬送容量	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送速度	標準
	紙張搬送容量	標準
通信機能	通信形式	Bluetooth®、Bluetooth® 2.0+EDR、RF
	通信速度	Bluetooth®
	通信距離	Bluetooth®
電子部材仕様	電源スイッチ	標準
	電源スイッチ	標準
	電源スイッチ	標準
網際ネットワーク	ネットワーク	標準
	ネットワーク	標準
	ネットワーク	標準

青を抜く、しきい値20、背景 255

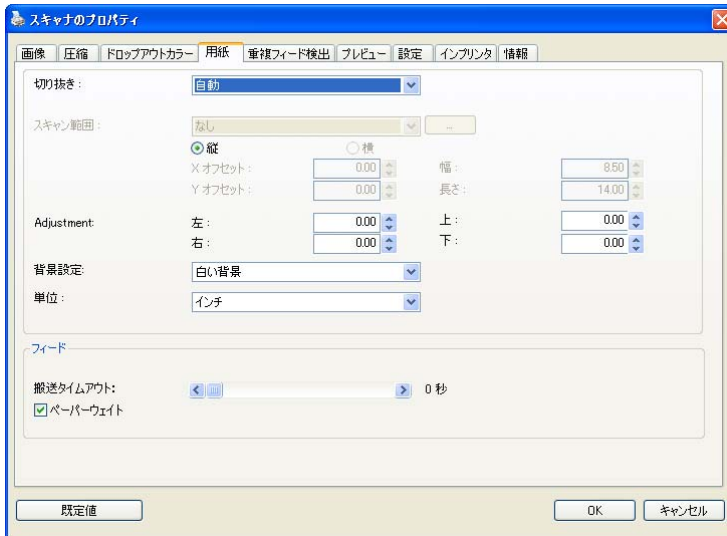
AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	制御形式	①方式/②形式/③形式/④形式
	電源供給電圧	AC100V 50/60Hz
	光學解像力	600 dpi
	印刷速度	毎月標準紙厚100μm
	充電機	標準
	印刷速度(標準)・紙厚(標準)	4.0SPM(20×146.4mm)標準
	印刷速度(最大)・紙厚(最大)	4.0SPM(20×174.6mm)標準
	①方式・紙厚(標準)	3.0SPM(100×174.6mm)標準
	印刷速度(最大)	一度標準紙厚100μm
	印刷速度(最大)・紙厚	30°C・20%・30%・30%
	印刷速度(最大)・紙厚	20°C・40%・30%・30%
	標準上巻	標準
	②形式(標準)	30×146.4mm 100μm
	標準	標準
	搬送機構	紙張搬送速度
紙張搬送容量		毎月標準紙厚1種
紙張搬送速度		毎月標準紙厚1種
紙張搬送容量		毎月標準紙厚1種
紙張搬送速度		20%・40%
紙張搬送容量		一度標準紙厚100μm
列装機構	紙張搬送速度	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送容量	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送速度	標準
	紙張搬送容量	毎月標準紙厚1種
	紙張搬送速度	標準
	紙張搬送容量	標準
通信機能	通信形式	Bluetooth®、Bluetooth® 2.0+EDR、RF
	通信速度	Bluetooth®
	通信距離	Bluetooth®
電子部材仕様	電源スイッチ	標準
	電源スイッチ	標準
	電源スイッチ	標準
網際ネットワーク	ネットワーク	標準
	ネットワーク	標準
	ネットワーク	標準

青を抜く、しきい値 20、背景レベル 210

### 3.6 用紙タブ

[用紙] タブでは、画像出力に関する値を定義します（自動的に切り抜くかどうか、スキャン範囲、オーバースキャン、マルチフィード検出など）。



[用紙] タブのダイアログ ボックス

### 3.6.1 切り抜き

[切り抜き] は、スキャンされたドキュメントの一部をキャプチャします。

**オプション:** 自動、自動 (36")、転送固定、ドキュメントに基づく、

**EOP (ページエンド) 検出, オート多重。**

オプション	説明
自動	自動を選ぶと、さまざまな文書サイズに合わせてクロップ ウィンドウが調整され、斜めになった文書を自動的にまっすぐ整えます。文書のサイズがまちまちである場合には、このオプションを使用します。
自動 (36")	自動(36")を選ぶと、最大 36" の文書サイズに合わせてクロップ ウィンドウが調整され、斜めになった文書が自動的にまっすぐ整えられます。(サポートされる最大長はスキャナモデルによって異なります。)  メモ: スキャナのタイプによりこの機能がついているものとないものがあります。
転送固定	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じサイズのドキュメントを処理する際に使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。
EOP (ページエンド) 検出	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じ幅、異なる長さのドキュメントに使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。

<p><b>オート多重</b></p>	<p>このオプションにより、フォト、IDカードや名刺といった様々な大きさのドキュメントを平台(利用可能な場合)に置き、1回のスキャンで複数の個別にクロップされた画像が作成できます。メモ: 多重画像を正しく作成するには、各ドキュメントの間のスペースを少なくとも12mm(0.5インチ)空けてください。</p>
<p><b>ドキュメントに基づく</b></p>	<p>このオプションは、ドキュメントの様々な部分を切り取り、白黒、グレイ、カラーなどで別々にイメージを取り込むことができます。たとえば、あるアプリケーションでは、ドキュメント全体を白黒で保存し、次にドキュメントの一部をカラーで保存する必要があるとします。このオプションは、写真が入ったドキュメントや、履歴書などのドキュメントで同じ場所に書かれた署名を処理する場合などに便利です。</p>

以下のオプションは、**[転送固定]** が選択されている場合のみ有効です。

- **X オフセット** — スキャナの左端からスキャン範囲の左端までの距離です。
- **Y オフセット** — スキャナの右端からスキャン範囲の右端までの距離です。
- **幅** — スキャン範囲の幅です。
- **長さ** — スキャン範囲の長さです。
- **中央:** 中央に置かれたフィーディングの X オフセットを、選択されたドキュメント サイズに合わせて自動的に計算します。



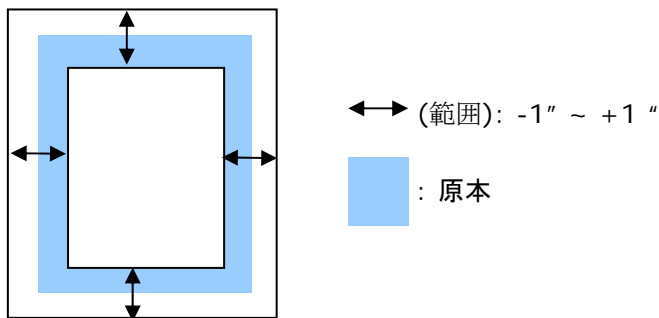
- **矢印キー** — スキャン範囲は、スキャン範囲を維持しながら、矢印キーを使用して動かすことができます。結果は [表示] ウィンドウで確認できます。



---

調整オプション機能は**自動**が選択されている場合のみ利用できません。

**調整**—正/負の値のマージンを画像の前/後ろ/左/右に入れます。自動原稿送り装置を使用する場合、調整が行われます。調整により歪んだ画像上のコーナークリッピングの可能性が低減します。調整値を設定するには、上へ/下へボタンを使用して調整値を選択します。上/下または左/右を押して、インチ/mm/ピクセルの調整値を選択します。1.00 から -1.00までの範囲内の値を選択できます。

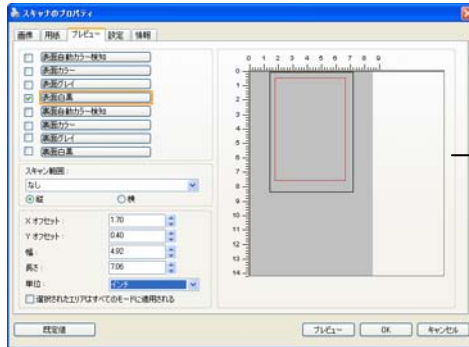


**ドキュメントに基づく:**(同サイズのドキュメントの一括処理に使用)

このオプションは、ドキュメントの様々な部分を切り取り、白黒、グレイ、カラーなどで別々にイメージを取り込むことができます。たとえば、あるアプリケーションでは、ドキュメント全体を白黒で保存し、次にドキュメントの一部をカラーで保存する必要があるとします。このオプションは、写真が入ったドキュメントや、履歴書などのドキュメントで同じ場所に書かれた署名を処理する場合などに便利です。

以下の手順では、ドキュメント全体を白黒で、ドキュメントの一部をカラーで処理する方法について説明しています。

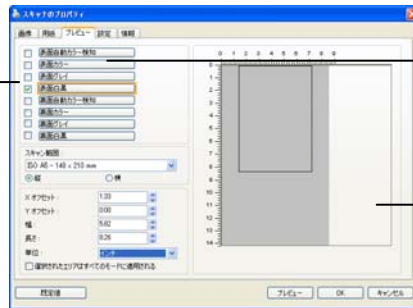
1. [用紙] タブで、[クロップ] オプションから [ドキュメントに基づく] または [固定転送] を選択します。
2. [スキャン範囲] から、スキャンサイズを選択します。選択されたスキャンサイズが赤い四角い枠線で表示されます。これは、ドキュメント全体のスキャンサイズでもあります。(例: ISO A5.別のスキャン範囲を選択せず、選択を [なし] にすると、既定の範囲がスキャナの最大範囲になります。)



赤い枠線

3. [プレビュー] タブをクリックし、[プレビュー] ウィンドウを表示します。黒い四角い枠線が表示され、さきほど選択した最大スキャンサイズを示します。

イメージ選択範囲



選択されたイメージ

黒い枠線

4. [プレビュー] ボタンをクリックすると、低解像度でイメージ全体が表示されますので、スキャン範囲が正しくクロップされているかどうかを確認できます。



プレビューイメージ

プレビューボタン

5. [イメージ選択] ボックスからイメージタイプを選択します。選択されたイメージがハイライトカラーで表示されます。(例: 表面カラーなど)
6. カーソルを [プレビュー] ウィンドウに置き、マウスの左ボタンをクリックします。図のようなプラス記号が表示されます。マウスの左ボタンをドラッグしながら希望のサイズを決め、スキャンサイズを設定します。選択された範囲は、図のように赤い枠線が表示されます。



プラス記号

選択範囲

7. イメージ選択ボックスから白黒イメージをチェックすると、ドキュメント全体をスキャンできます。
8. [スキャン] ボタンをクリックし、2 種類のイメージタイプとサイズでドキュメントのスキャンを開始します。(以下はスキャン結果です。)

convenient to the rest rooms and the canteen. "Maybe the time has come to fire him," De Durn told me after the service. "We have an theater in about three square miles, and you could hardly fill any one of them with all its congregants put together." Scots say the church itself is dead, he sighs. "The young think it's unnecessary and serves no psychological purpose."

**I**T CHURCH Scots sing thanks for the mind that had new thoughts, new wonders to explain, and some think the Scottish genius for invention has its roots in Scottish Presbyterianism and its emphasis on the individual's unmediated relationship with God. (A case in point was Charles Francis Smith, Astronomer Royal of Scotland, who is said to have ordered the construction of a camera strong enough to record the Day of Judgment.)

Edinburgh's Royal Museum of Scotland holds the trophy room of Scottish ingenuity, rans other cases of the inventions and refinements that tumbled out of the model-makers' shops of Aberdeen, Dundee, Glasgow, and Edinburgh. There are cores of telescopes and microscopes, a 1780 "theatrical machine," a prototype of the periscope, a "shell-ender" for charring the extractable lumber from standing trees, and hundreds of other devices to quantify the Scottish penchant for quantifying the world.

Leading such thinkers as aviation pioneer Watt and bridge designer Thomas Telford and John Rennie, a wonderer how Scotland might relate its engineering genius to high technology, in a gathering between Glasgow and Edinburgh called Silicon Glen, multinational computer companies have built a colony of assembly plants. Typical of them is Sun Microsystems' glass-encased facility in Linton, which appears to have been built directly from Silicon Valley. It employs 600 people, all of whom are Scots.

The high technology's roots do not go deep into Scottish soil. Despite Scottish universities' internationally recognized computer science departments, there is little research and development going on. Nick Shuteira is an English-born Londoner who once worked

Finnish "Sea's Maiden," the excellent book on the life of Ilse's Mother's book, challenge each other to call it a man. "Official Loch Ness Monster Exhibition" at Drumochter Inn features a flowing, fiberglass trout.



grew up in the United States, married a Scot, and now works in his modern nest of a mill house in Perthshire. He says Scotland is threatened by lack of the entrepreneurial spirit that circulates in the U.S. "There was a lot of that sort of money in Glasgow at the turn of the century—the kind of dynamism you still find in the West Coast of the U.S. but never the business in major hubs. In Scotland head offices sit in Oxford Street in London out of the ridiculous urge to be near the throne."

**N**OWHERE IN FREE U.S. is much further from the throne than the site of North Ayr, in the Galloway district, where you don't have to look for an octagonarian to find a witness to the changes the country has wrought. Cathy Johnson is only 31, but as a North Ayr woman's daughter she remembers when boats and ferries were all that stitched together the bits of her perished husband. The sea telephone and electricity come, and roads and cars, and hot water and



Scotland

23

ドキュメント全体を白黒で

選択範囲のみをカラーで

### 3.6.2 その他用紙選択

#### キャリアシートモード

このオプションにチェックを入れると、キャリアシート（オプション）を使って標準サイズ以外の用紙（破れやすい、不定形用の紙）をスキャンする時に、用紙サイズに合わせて自動的にスキャンウィンドウをクロップします。

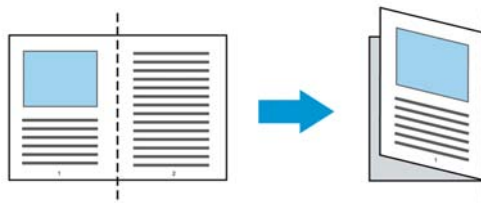
#### キャリアシートを利用して用紙を取り込む

キャリアシートは、標準サイズ以外の用紙をスキャナに取り込む時に使用する専横のプラスチックシートです。通常の方法ではスキャンできない用紙をスキャンできます。また、A3 や B4 など、A4 サイズより大きい用紙は半分に折り畳み、キャリアシートに入れ、両面モードでスキャンすることでスキャンできます。写真のような痛みやすい用紙や、切り抜きのような直接読み取るのが難しい不規則なサイズの用紙もスキャンできます。

キャリアシートを利用して用紙をスキャンするには、

#### A3 など、A4/レターサイズより大きい用紙の場合

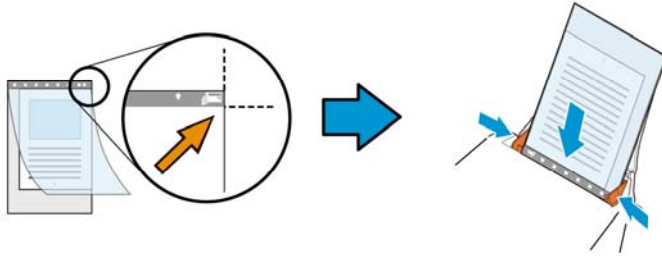
- a. スキャンする用紙を半分に畳みます。
- b. 用紙はしっかりと畳み、しわを伸ばします。これを守らないとスキャン中に用紙が曲がる場合があります。



1. キャリアシートを開き、中に用紙を入れます。  
用紙の上部をキャリアシートの上部（印刷される領域）に合わせます。

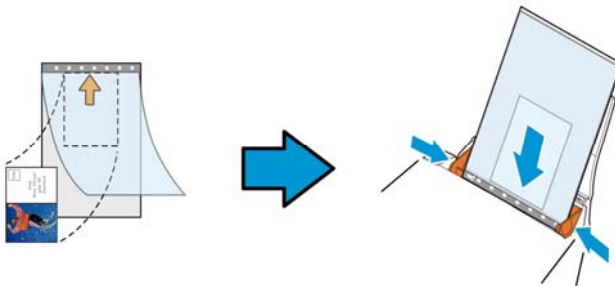
#### A3 など、A4/レターサイズより大きい用紙の場合

用紙の上部にキャリアシートの上部（印刷される領域）を合わせ、折り畳まれた部分をキャリアシートの右端に合わせます。それにより、上隅で用紙がキャリアシートに収まります。



### 標準サイズ以外の用紙の場合

キャリアシートの中心に用紙を置きます。



2. 灰色のセクション (印刷するセクション) が下を向くようにキャリアシートを取り込みます。
3. キャリアシートの幅に合わせて用紙ガイドを調整します。  
ガイドとキャリアシートの上にスペースができないように用紙ガイドを調整します。ガイドとキャリアシートの間にスペースがあると、スキャン中にキャリアシートの位置がずれたり、スキャンされた画像が曲がる場合があります。
4. スキャンを開始します。

---

#### 注意:

- [Carrier Sheet (キャリアシート)] はキャリアシートに対応しているモデルで利用できます。
  - [Carrier Sheet (キャリアシート)] にチェックを入れると、一部の機能が無効になります。
  - アプリケーションによってはこのオプションが正常に機能しない場合があります。
-

## スキャン範囲

ドロップダウン リストから希望の用紙サイズを選択します。または、**[スキャン範囲]** ボックスをクリックし、**[追加]** をクリックして、これをオプション内に追加します。

オプション:

なし
US Letter- 8.5" x 11"
US Legal – 8.5" x 14"
ISO A4 – 21 x 29.7 cm
ISO A5 – 14.8 x 21 cm
ISO A6 – 10.5 x 14.8cm
ISO A7 – 7.4 x 10/5 cm
ISO B5 – 17.6 x 25 cm
ISO B6 – 12.5 x 17.6 cm
ISO B7 – 8.8 x 12.5 cm
JIS B5 – 18.2 x 25.7 cm
JIS B6 – 12.8 x 18.2 cm
JIS B7 – 9.1 x 12.8 cm
スキャナ最大サイズ
長いページ (<118")



---

### 長いページ(<118"):

スキャナの制限を超えた長いドキュメントをスキャンする際は、[長いページ]を選択します。[長いページ]を選択すると、[マルチフィード検出]機能はご利用になれません。( \*スキャナのタイプにより、オプションは異なります。)

**Long Page (<118")** が選択されているときは、必ず **Length (長さ)** と **Width (幅)** フィールドに文書のサイズを指定してください。

---

### 長いページの文書をスキャンするときの注意点:

1. ADF 用紙トレイのエクステンションを引き出します。
  2. 出力トレイの周辺に十分な空間を確保し、飛び出した用紙が出力トレイから落ちないようにします。
  3. 性能を維持するため、長いページの文書をスキャンするときは、カラーモードの場合、解像度を300 dpi 以下に、白黒モードの場合は600 dpi 以下に設定してください。
  4. システム環境、アプリケーション、指定した用紙サイズによっては、メモリが不足して長いページの文書をスキャンできないことがあります。
- 

### オーバースキャン

[オーバースキャン]により、ユーザーは、画像の上下または左右に特定の余白を追加できます。(スキャナ タイプによりオプション内容は異なります)。この機能により、傾き補正の際に画像の角が切り取られる可能性を減らすことができ、ADFで傾いたドキュメントの束を一括スキャンする際になどに適用できます。0～+5 mm の値を選択します。オーバースキャンの結果は [表示] ウィンドウには表示されず、機能の利用方法はスキャナのタイプにより異なります。

### プレフィード

選択肢: Enable(有効)、Disable(無効)。有効を選択時、原稿送り装置にセットされたドキュメントの、スキャナによるプレフィード開始までの時間を設定することができます。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。注:このオプションの有効性はスキャナモデルにより異なります。

### 搬送タイムアウト

最初のスキャンジョブ完了後から自動スキャン開始までの、スキャナの待ち時間を設定します。この機能は特に、同じスキャン設定で複数の別々のドキュメントをスキャンする場合に便利です。デフォルト値は0で、値の範囲は0～30秒です。

---

#### 注意:

- 1 指定されたタイムアウト時間内にドキュメントを原稿送り装置にセットすると、スキャナによってスキャンが自動的に開始されます。
  - 2 スキャナにフラットベッドオプションがあり、原稿をフラットベッドにセットする場合は、タイムアウト後に TWAIN ユーザーインターフェースの Scan(スキャン) ボタンをクリックしてスキャンを開始する必要があります。
-

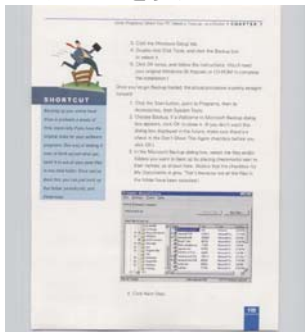
---

## 背景設定

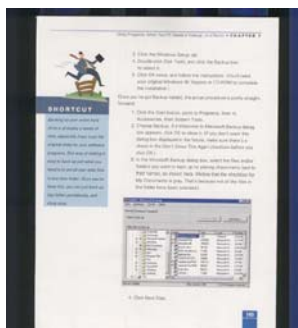
このオプションにより、スキャニングの背景を設定できます。**選択肢:白背景、黒背景**

注:自動文書フィーダー付きのシートフィードスキャナの場合、このオプションは現在、「自動トリミング」モードでのみ利用可能です。平台プラテン付きのスキャナの場合、このオプションは、「自動トリミング」か「トランスポートに固定」モードで利用可能です。

「自動トリミング」か「トランスポートに固定」モードの選択に関する詳細については、セクション4.5.1 トリミングを参照してください。



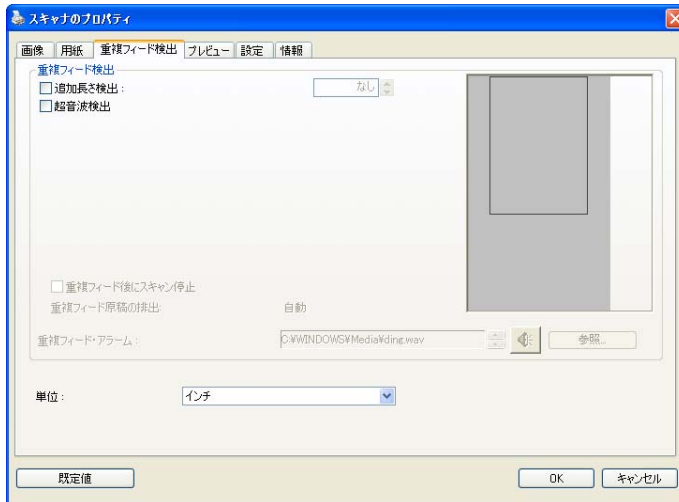
白背景



黒背景

### 3.7 マルチフィード検出

[マルチフィード検出] 機能は、ドキュメントが重なってADF を通る場合にそれを検出します。マルチフィードは通常、ホッチキスでとめられたドキュメント、装订されたドキュメント、帯電したドキュメントなどで発生します。メモ: スキャナのタイプによりこの機能がついているものとないものがあります。



---

## 追加長さ検出

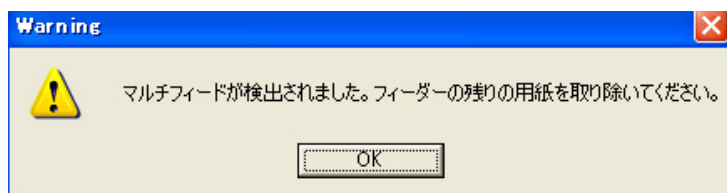
[追加長さ検出] は、マルチフィードされたドキュメントの長さを定義することができます。この値は、スキャン範囲を超える追加の長さを示します。[表示] ウィンドウには、値を変更するたびにドキュメント サイズを表示します。値が 0 の場合、追加長さ検出はありません。[追加長さ検出] は、同じサイズのドキュメントを ADF でスキャンする際に理想的です。

## 超音波検出

超音波検出により、文書と文書の間を用紙の厚みを検出するので、重なった文書が検出可能です。

- **マルチフィード後のスキャンを停止する**

このオプションが選択されている場合、複数ページが検出されたときに、スキャナはフィーダーを停止し、以下の警告メッセージを表示します。



対策:

1. 警告メッセージの指示に従い、フィーダーの残りのページを取り除きます。
2. [OK] をクリックし、警告メッセージを閉じます。
3. 残りのページをスキャンします。

- **マルチフィードのサウンドアラーム**

Wave ファイルを追加すると、マルチフィードが検出されているものの、警告ダイアログボックスが表示されない場合に、アラームが鳴るようになります。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、スキャナはフィーダーを停止します。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、スキャナはドキュメントの最後までスキャンを続行します。

対策:

1. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、前頁の [マルチフィード後、スキャンを停止する] 部分で説明する操作を行い、作業を完了してください。
2. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、マルチフィードが検出されたページを再スキャンしてください。

#### マルチフィード原稿の排出:

選択: 手動、自動

「自動」が選択されると、マルチフィードが検出されてスキャン動作が停止すると、スキャナが自動的に給紙原稿を排出します。「手動」が選択された場合、マルチフィードが検出されて、スキャン動作が停止すると給紙原稿の排出は手動で行う必要があります。

注意: このオプションが使用可能かどうかは、ご使用のスキャナのタイプにより異なります。

#### サウンドアラームの追加方法:

1. スピーカー アイコン右側の [参照] ボタンをクリックします。[開く] のダイアログ ボックスが表示されます。
2. ここで wave ファイルを選択します。
3. [開く] ボタンをクリックします。wave ファイルが追加されます。

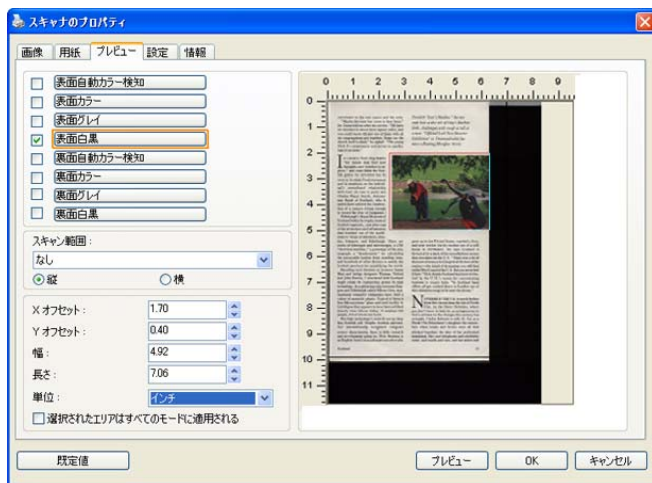
#### 単位

主な測定システムを定義します。インチ、ミリ、ピクセルのいずれかを使用します。

### 3.8 プレビュータブ

プレビュータブでは、最終的なスキャンを行う前に、低解像度スキャンにより画像をプレビューすることができます。画像をプレビューすることで、スキャン範囲を設定することができます。[スキャン範囲] のドロップダウンボックス、またはディスプレイウィンドウでカーソルをドラッグ&ドロップして、スキャン範囲を設定してください。赤い四角い枠が選択範囲を示します。

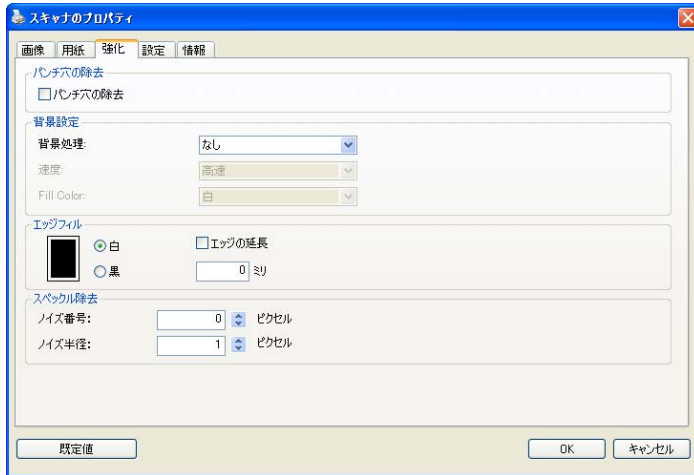
メモ: [用紙] タブで [自動クロップ] を選択した場合、[プレビュータブ] でスキャン範囲を選択することはできません。



### プレビュータブ

### 3.9 拡張タブ

Enhancement（拡張）タブでは、次の追加画像処理が設定可能です。



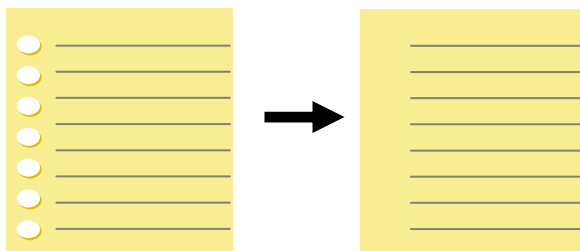
**【オプション】タブのダイアログ ボックス**



---

## パンチ穴を 消す

パンチ穴のある文書をスキャンしたときに出力されるスキャンイメージからパンチ穴を消去できます。この機能はスキャナモデルによってはご利用いただけないことにご注意ください。



元の文書

出力されるイメージ

以下の場合、パンチ穴を消去できません。

- 解像度が 150dpi より低く設定されています。
- 穴が文書の端の近くにあります。
- 穴が文書の端に沿って整列していません。
- パンチ穴の消去機能は「Auto Crop (自動クロップ)」が有効になっている場合にのみ利用できます。Paper (用紙) タブの Cropping (クロップ) オプションで「Fixed to Transport (移送箇所固定)」、「EOP (End of Page) Detection (改ページ検出)」、「Automatic Multiple (自動マルチ)」、「Relative to Documents (文書関連)」のいずれかが選択されている場合、Punch Hole Removal (パンチ穴の消去) オプションは無効になります。

**背景処理:** [背景処理] オプションを利用すると、背景色を滑らかにするか、削除して画像をより鮮明にできます。このオプションは、請求書などの色のついた用紙に特に役立ちます。

**選択肢:** なし (既定)、滑らか、削除

- なし - 背景処理が行われません (既定)。
- 滑らか - より統一した背景色で画像を作ります。このオプションを選択すると画質が向上します。
- 削除 - 背景色を特定し、削除します。

**速度:** このオプションを使用すると、背景を処理する作業速度が選択できません。

**選択肢:** 高速)、品質

- 高速 - 高速モードで作業します。
- 品質 - 通常モードで作業します。より高品質の処理結果が得られます。

**Mode (モード):** 自動、Moiré

[滑らか] が [背景処理] オプションで選択されている場合、[モード] オプションの選択肢は自動とテキストになります。

- 自動 - 工場ですべて事前にプログラムされたモードを使用して、背景を滑らかにします。
- Moiré - 印刷された素材をスキャンする時に、画像の背景に現れるモアレパターンを削除します。

[削除] が [背景処理] オプションで選択されている場合、[モード] オプションが [色で塗りつぶす] に変更されます。選択肢: 白、自動

- 白 - 背景色を特定し、白色に塗り替えます。
- 自動 - 背景色を特定し、最も広い背景域の色に塗り替えます。



背景処理: なし



背景処理: 滑らか



背景処理: 削除  
色で塗りつぶす: 白

注記: 小さな領域の背景色が処理または削除されることはありません。



---

## 斑点除去

時おり、小さな点や斑点がスキャンされたイメージの背景に出現することがあります。不要な斑点を除去することで、OCR(光学式文字読取装置)処理するイメージを向上させ、また圧縮ファイルのサイズを減少させます。

ノイズの番号(サイズ)および範囲を指定することで、除去したい斑点(イメージノイズ)を定義します。測定単位は画素(ピクセル)です。画素数が大きければ大きいほど、より多くの斑点が除去されます。

*A* plague on thee! Hast thou  
never an eye in thy head? Canst  
not hear?

—*The First Part of King Henry the Fourth:*  
2.1.26–27

A carrier to Gadshill, the host of a tavern.

*A* plague on thee! Hast thou  
never an eye in thy head? Canst  
not hear?

—*The First Part of King Henry the Fourth:*  
2.1.26–27

A carrier to Gadshill, the host of a tavern.

斑点除去前

(ノイズ番号:0、ノイズ範囲:1)

斑点除去後

(ノイズ番号:22、ノイズ範囲:10)

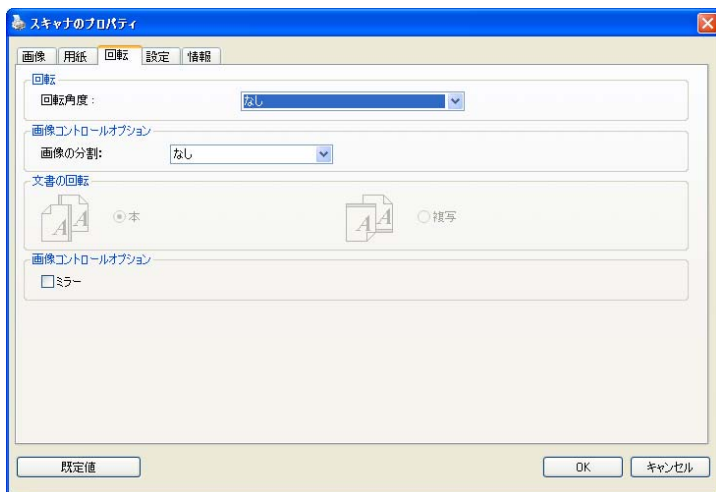
---

### 注意:

- この機能は現在、黒白イメージにのみ利用可能です。
  - 定格回転数でスキャンするには、ノイズ範囲を10画素以下に設定するようお勧めします。
-

### 3.10 回転タブ

Rotation（回転）タブでは、次の画像回転オプションが設定可能です。



---

## 画像回転

スキャンした画像を回転させる場合は、ドロップダウンリストから回転角度を選択します。

オプション: なし、90° 時計回り、90° 逆時計回り、180°、自動ベースオンコンテンツ。

1 2 3

原稿

1  
2  
3

90° 時計回り

1  
2  
3

90° 逆時計回り

1 2 3

180° 回転

**自動ベースオンコンテンツ:** 自動ベースオンコンテンツが選択されているとき、画像はその内容に基づいて適切な方向に回転できます。

## 画像の分割

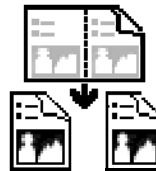
画像を分割することで、水平または垂直に 2 つの別々の画像が生成されます。これは、2 ページを 2 つの画像 (1 画像に 1 ページ) として保存したい場合、画像ごとに 2 ページを含むドキュメントに対して有用です。選択肢: なし、水平、垂直。既定では「None (なし)」になっています。

水平: 1 つの画像を上半分と下半分に分割します。

垂直: 1 つの画像を左半分と右半分に分割します。



水平分割



垂直分割



## 文書の回転

このオプションは、両面印刷の文書を処理しており、[複写] が選択されている場合、反対側の画像を 180° 回転することができます。

これは、縦長（幅よりも高さが長い）の両面印刷文書に適用されますが、場合によっては横長（高さが幅よりも長い）、または逆の方向でスキャナにセットすることができます。この場合は、反対側の画像がさらに 180° 回転します。

### 選択し: 本、複写

[本] が選択されると、反対側の画像は回転されません。

下図は、スキャナに横長でセットされた、縦長文書の方向を示しています。



画像コン  
ロールオ  
プション

[ミラー] ボックスをチェックすると、画像の左右が  
逆転します。



原稿

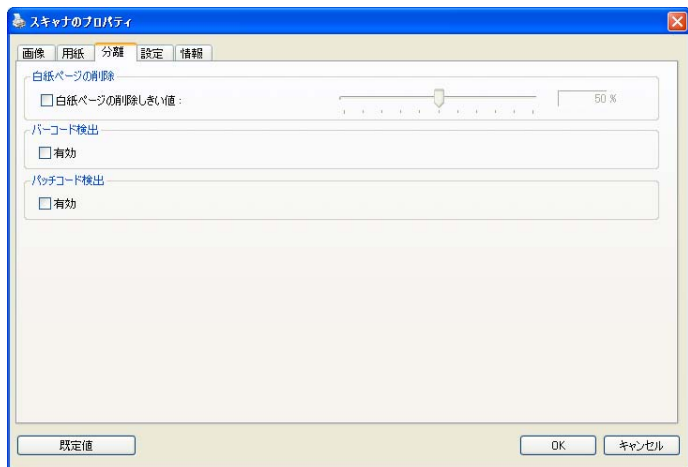


ミラー効果

---

### 3.11 分離タブ

Separation（分離）タブでは、検出機能を有効にして空白ページ、バーコード、パッチコードを検出して文書の分離に対応しているソフトウェアアプリケーションに通知し、複数のページからなる文書を分割できるようにします。選択肢: **Blank Page Removal**(空白ページの削除)、**Barcode Detection**(バーコード検出)、**Patch Code Detection**(パッチコード検出)。



**白紙ページの削除** 白紙ページを削除したい場合はこのオプションをチェックし、希望のしきい値までスライダーを左右に動かします。

バーコードが検出されると、ファイル [avbarcode.ini] が作成され、次のパスに保存されます。

**Windows XP の場合** : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\%PRODUCTNAME%

**Windows Vista、Windows 7、Windows 8: の場合** :

C:\ProgramData\%PRODUCTNAME% (C: お使いのシステムドライブ)

### Barcode Detection (バーコード検出):

[**Enable (有効化)**] をクリックしてバーコードを検出し、ソフトウェアアプリケーションに通知することで高度な処理を可能にします。文書全体がチェックされるため、特定の検出領域を指定する必要はありません。

#### バーコードタイプ:

次のタイプのバーコードを検出できます。

#### 一次元バーコード:

Code 39  
Code 93  
Code 128  
EAN-8  
EAN-13  
ITF (Interleaved 2 of 5)  
UPC-A  
Codabar  
GS1 DataBar (formerly RSS-14)

#### 二次元バーコード

Aztec  
DataMatrix  
MaxiCode  
QR Code

---

PDF417(MicroPDF417 not supported)PDF417(MicroPDF417 not supported) **注記:**

- 推奨解像度: 通常のバーコードの場合は 200 ~ 600 dpi、QR コードの場合は 300 ~ 600 dpi
  - 曲がったバーコードは正しく認識されないことがあります。
  - 同じシートを繰り返し使用すると、シートに汚れが蓄積され、認識精度が低下する場合があります。シートが正しく認識されなかったり汚れている場合は、新しいシートに交換してください。
-

---

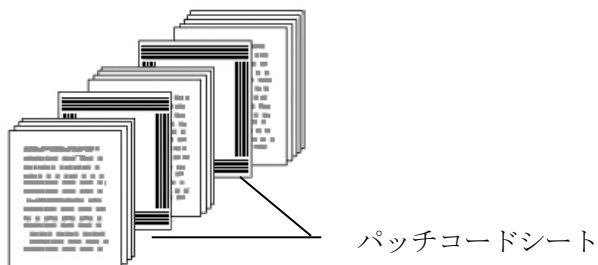
## Patch code Detection (パッチコード検出) :

[**Enable (有効化)**] をクリックしてパッチコードを検出し、ソフトウェアアプリケーションに通知することで高度な処理を可能にします。

パッチコードは、黒と空白の線が交互に平行に並んだ (すなわち、バーコード) 模様が紙面に印刷されたものです。大量の文書の分離には、パッチコードシートが最も一般的に利用されます。

さまざまなサイズのパッチコード (PDF) が [Start (スタート)] メニュー > [All Programs (すべてのプログラム)] > [Avision Scanner Series (Avision スキャナシリーズ)] > [Patch code (パッチコード)] から選択できます。

PDF ファイルを印刷するだけでパッチコードシートが作成されます。ファイルを分離したい部分にパッチコードシートを挿入します。



**パッチコードシートを印刷する際の注意:**

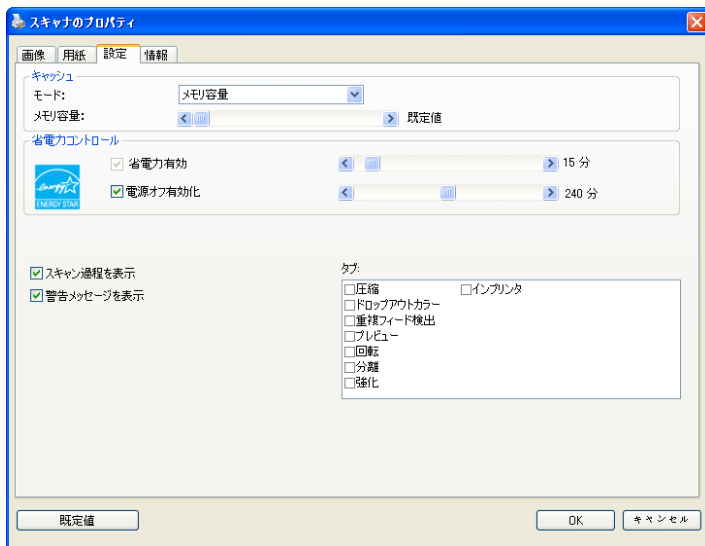
- 白紙を使用します。
  - 拡大縮小を **100%** に設定します。元のサイズより小さく印刷されると、シートは正しく認識されません。
  - トナー節約モードを使用しないでください。印刷が明るすぎると、シートは正しく認識されません。
  - インクのにじみを避けるために薄い紙は使用しないでください。
  - 印刷したパッチコードシートをコピーするときは、必ず元のコピーと同じサイズと明るさでコピーしてください。
  - 同じシートを繰り返し使用すると、シートに汚れが蓄積され、認識精度が低下する場合があります。シートが正しく認識されなかったり汚れている場合は、新しいシートに交換してください。
- 

**注記:** [Image (画像)] タブの [Scan Source (スキャンソース)] オプションで [Merge Two Sides (2つの面を結合する)] を選択すると、スキャナは文書の両面をスキャンし、1つの画像に結合します。

---

### 3.12 設定タブ

[設定] タブでは、以下の設定が可能です。



[設定] タブのダイアログ ボックス

<b>キャッシュ</b>	<p><b>モード:なし、ページ番号、メモリ容量</b></p> <p>このオプションでは、利用可能なRAMから画像データの処理用のメモリ容量を指定して割り当てることができます。小さいメモリ容量を指定すると、より多くのメモリが実行中の他のアプリケーション用に残されます。より大きいメモリ容量を指定すると、特に大量のドキュメントのスキャン時に、画像データ処理に多くのメモリを使用できます。</p> <p>ページ番号ごとにメモリ容量を指定することもできます。ご参考までに、A4のカラードキュメントを300dpiでスキャンする場合の使用メモリは約24MBです。</p>
--------------	---

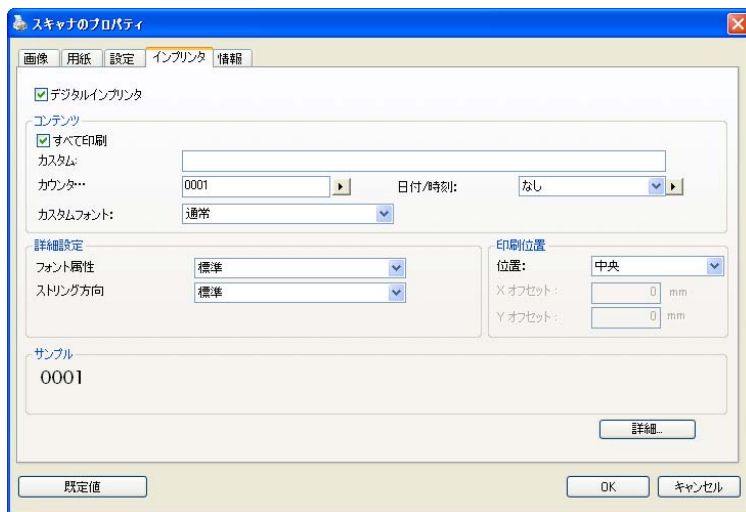
	<p><b>画像カウント</b></p> <p>選択したキャッシュモードが「なし」の場合、画像カウントオプションによりスキャンが必要なページ数を割り当てることができます。例えば、最初の2ページスキャンしたい場合は、ページスライダーを2に動かすと、最初の2ページのスキャンが終了した時スキャン動作が停止します。</p>
エネルギー節約コントロール	<p><b>Enable Energy Saver (エネルギー節約機能有効化)</b> ボックスにチェックを入れ、スライダーを動かし、最後のアクションの終了後にエネルギー節約を開始するまでの時間を設定します。範囲は1分から240分までです。既定値は15分です。</p>
Enable Power Off (電源オフ有効化)	<p><b>Power Off (電源オフ)</b> ボックスにチェックを入れ、スライダーを動かし、最後のアクションの終了後にスキャナーを自動終了するまでの時間を設定します。範囲は1分から480分までです。既定値は240分(4時間)です。「電源オフ」の値は「エネルギー節約」の値と等しいか、それより大きくなければならないことに注意してください。</p>
スキャン過程を表示	<p>このオプションをチェックすると、スキャン中にスキャン過程を示すバーが表示されます。</p>
警告メッセージの表示	<p>このオプションをチェックすると、「ADF パッドカウントが 50,000 スキャンを超過しました (この数はスキャナ タイプにより異なります)。ADF パッドを交換し、パッドカウントをリセットしてください。」などのメッセージを表示します。</p>
閉じた後設定を保存	<p>このオプションをチェックすると、ダイアログ ボックスを終了した後もスキャナのプロパティ設定を保存します。次回 [スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスを開いたときに、前回に保存された設定が表示されます。</p>



### 3.13 インプリンタのタブ

インプリンタのタブを使用して、英数字、日付、時刻、ドキュメントカウント、カスタムメッセージを、スキャン画像上(デジタルインプリンタ選択時)、またはドキュメント裏面(外付けインプリンタ選択時)にプリントすることができます。

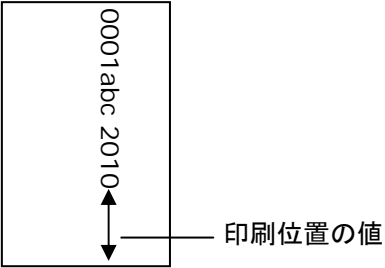
**選択肢: 外付けインプリンタ、デジタルインプリンタ** 外付けインプリンタが取り付けられている場合は、外付けインプリンタを選択します。インプリンタがない場合は、デジタルインプリンタを選択します。外付けインプリンタでは、縦方向、裏面印刷が可能です。デジタルプリンタは横方向、表面印刷のみが可能です。



## 項目

すべて印刷	<p><b>Print All (すべて印刷)</b> を選択すると、ドキュメントの全ページのテキストが自動的に印刷されます。</p> <p><b>Print All (すべて印刷)</b> の選択を解除すると、ドキュメントの最初のページのテキストのみが印刷されます。</p>
カスタム	印刷文字列に含めるカスタムテキストを入力します。
カウンタ	スキャンセッションのドキュメントカウントを表示します。この値はスキャナによって連続的に増加されます。
日付/時刻	<p>印刷文字列に日付と時刻を含めたい場合は、この項目を選択します。</p> <p>形式: YYYMMDDHHSS 例として、 20090402170645-check0001 は年、月、日、時刻、秒、カスタムテキスト、カウンタを表します。</p>
カスタムフォント	<p>希望のフォントを選択します。</p> <p><b>選択肢: 通常、固定幅</b></p> <p><b>固定幅(等幅)</b>フォントには、固定文字送り幅がありません。したがって、各文字は同じ幅になります。</p>

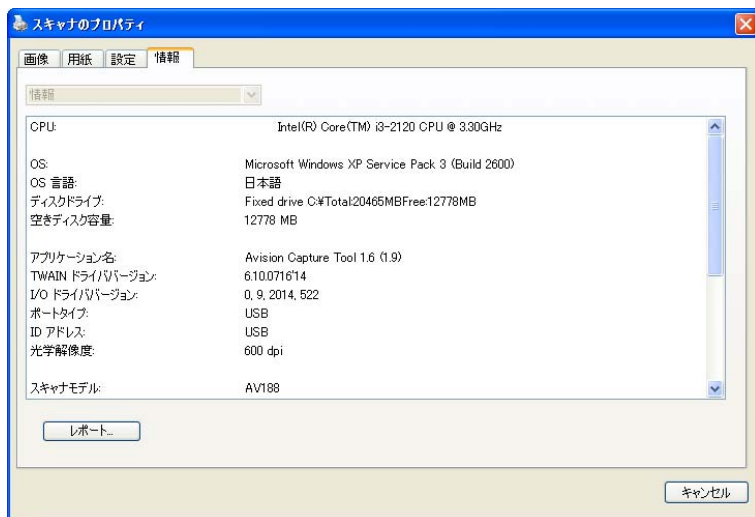
## 詳細設定

フォントの属性	フォントの属性を選択します。 <b>選択肢： 普通、下線、二重、太字</b>
印刷位置	<p>文字列を印刷したい位置を選択します。スライダーを右に移動させて、数値を上げるか、左に移動させて、数値を下げます。範囲：0～355mm、デフォルト：0 mm</p> <p>数値は、紙の底部から文字列の最後の文字までの高さを示しています。このオプションは、外部のインプリンタが設置された場合のみ利用可能です。</p> 
印刷位置 (デジタルインプリンタ)	印刷文字列の位置を選択します。 <b>選択肢： 上部、中央、下部、カスタム</b> 。Custom (カスタム) 選択時、X軸とY軸のオフセット値を入力して位置を指定します。

<p><b>文字列の向き</b></p>	<p>文字列の向きを選択します。  <b>選択肢:通常、回転、垂直、垂直反転、右回りに90度回転、左回りに90度回転</b></p>	
	<p>2010abc 通常</p>	<p>2010abc 回転</p>
	<p>2010abc 垂直</p>	<p>2010abc 垂直反転</p>
	<p>2010abc 右回りに90度回転</p>	<p>2010abc 左回りに90度回転</p>
	<p>スキャンした画像にテキストをスタンプするために、デジタルインプリタを確認すると、通常の文字列と回転された文字列のイラストが以下のように表示されます。</p>	
<p>2010abc 通常</p>	<p>2010abc 回転</p>	

### 3.14 情報タブ

[情報] タブには、システムとスキャナに関する情報が表示されます。



**[情報] タブのダイアログ ボックス**

#### [レポート] ボタン:

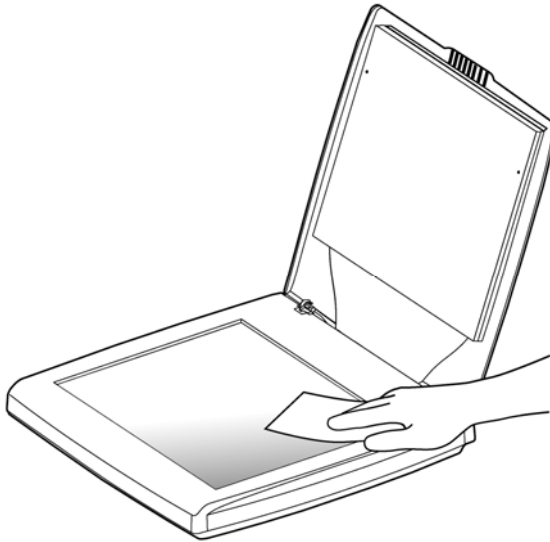
スキャナを使用中にエラー メッセージが表示された場合は、[レポート] ボタンをクリックします。report.txt ファイルが [Windows XP の場合 : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\%PRODUCTNAME%; Windows Vista、Windows 7、Windows 8: の場合 : C:\ProgramData\%PRODUCTNAME% (C: お使いのシステムドライブ)] に作成されます。このファイルを保存しておいて、サービスを受ける際にご提出ください。

## 4. 保守 & お手入れ

### 4.1 ガラスをクリーニングする

#### 手順

- 1) 綿棒をイソプロピルアルコール(95%)に浸します
- 2) 図 4-1 に示されるように、ドキュメントカバーを開く。綿布でガラスを拭いてください。
- 3) ドキュメント・カバーを閉じてください。スキャナは使用する準備ができました。



---

## 4.2 質問と答え

**質問:** スキャンされたイメージがいつも暗くなるのはなぜでしょう？

**答:** 1)画面の設定をsRGBに調整してください。  
2)アプリケーションソフトウェアから画面上の輝度設定を調整してください。

**質問:** 解像度を600 dpiに設定するとき、「自動切り抜き」及び「傾き補正」機能が無効になります。

**答:** 自動切り抜き及び傾き補正は大量のシステムメモリーを使います。エラーメッセージを避けるため、これらの機能を実行する際には解像度を600dpi未満で調整するようにお勧めします。

---

## ウェブサイト

### **Hongcai Technology Limited**

7A, No. 1010, Kaixuan Road, Shanghai 200052 P.R.C.

TEL: +86-21-62816680

FAX: +86-21-62818856

E-メール: sales@avision.net.cn

ウェブサイト: <http://www.avision.com.cn>

## ヨーロッパエリア

### **Avision Europe GmbH**

Bischofstr. 101 D-47809 Krefeld Germany

TEL: +49-2151-56981-40

FAX: +49-2151-56981-42

E-メール: info@avision-europe.com

ウェブサイト: <http://www.avision.de>

## Espaço Brasil

Avision Brasil Ltda.

Avenida Jabaquara, 2958 - Cj. 75 - Mirandópolis –

CEP: 04046-500 - São Paulo, Brasil

TEL: +55-11-2925-5025

E-メール: suporte@avision.com.br

ウェブサイト: <http://www.avision.com.br>



## 5. 製品仕様

仕様は予告なく変更される場合があります。

型式番号：	BF-1306S
スキャナータイプ：	<b>発光ダイオード</b> (LED, Light Emitting Diode)
光学解像度：	1200 dpi
スキャンモード：	白黒 グレイ カラー
インタフェース：	高速USB 2.0
電源：	5Vdc, 500mA
消費電力：	2.5W未満
湿度：	相対湿度10%~85%
操作温度：	10°Cから35°Cまで
寸法:(WxHxD)	279 x 283 x 47 mm (11" x 11.1" x 1.9")
質量：	1.3 Kgs (2.9 lbs)

## 索引

- G4, 3-26
- JPEG, 3-26
- Print All, 3-72
- エッジフィル, 3-58**
- エネルギー節約, 3-70**
- オーバースキャン, 3-47**
- カラー, 3-8
- カラードロップアウト
  - 赤、緑、青、カスタム, 3-29
- カラーマッチング, 3-21**
- キャッシュ
  - なし、ページ番号、メモリ容量, 3-69
- グレイ, 3-8
- コントラスト, 3-16**
- スキャン範囲, 3-46**
- ドロップアウト カラー
  - 赤を削除、緑を削除、青を削除, 3-28
- パンチ穴を消す, 3-55**
- フィルタしきい値, 3-35**
- フォントの属性**
  - 普通、下線、二重、太字, 3-73
- マルチフィード検出, 3-50
- ミラー, 3-64
- 切り抜き
  - 自動、転送固定、EOP (ページ終了) 検出、ドキュメントに基づく、オート多重, 3-38
- 反転, 3-18**
- 文字列の向き, 3-74**
- 文書の回転, 3-63**
- 白紙ページの削除, 3-65**
- 白黒, 3-8
- 印刷位置, 3-73
- 灰階, 3-46
- 自動色検出**
  - 感度, 3-9
- 既定値, 3-3
- 背景レベル, 3-35**
- 背景設定, 3-49**
- 追加長さ検出, 3-51
- 動的閾値**
  - 感度, 3-11
- 彩色, 3-46**
- 斑点除去, 3-59**
  - ノイズ番号、ノイズ範囲, 3-59
- 黒白, 3-46**
- 搬送タイムアウト, 3-48**
- 解像度, 3-17**
- 電源オフ有効化, 3-70**
- 輝度, 3-16**
- 値化**
  - 動的しきい値、固定処理, 3-11
- 画像回転, 3-61**